INAX

Shower toilet

取扱説明書

保証書付

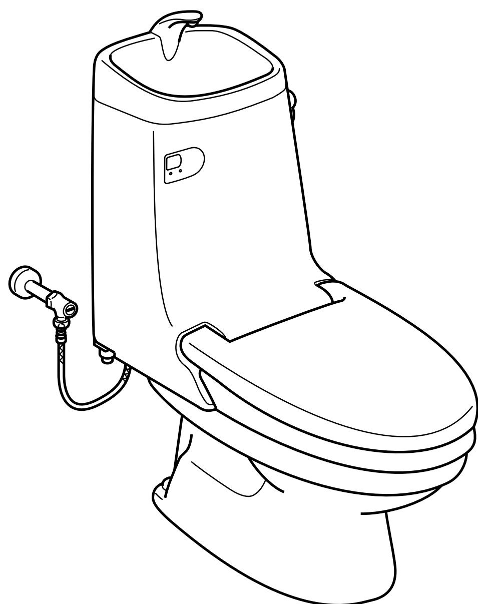
（別添）

このたびは当社商品をお買い求めいただき
誠にありがとうございました。
ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ
正しくお使いください。
お読みになった後もすぐ取り出せる場所に、
大切に保管してください。

シャワートイレ 3810タイプ

アメージュCシリーズ
アメージュMCシリーズ
コンパクトリトイレシリーズ

DT-3812型・DT-3813型・DT-3512型
DT-3513型



説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。
不適切な使用により事故が生じた場合、
当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

転居される場合、
次に入居される方にこの説明書と保証書をお渡しください。

もくじ

各部のなまえ

■全体図

表示部
（下記参照）

止水栓

給水ホース

漏電保護プラグ

アース線

ストレーナー
（下記参照）

温水タンク水抜栓
（下記参照）

ラベル

便フタ

脱臭カートリッジ
（☞2ページ参照）

ノズル（おしり用）

ノズル（ビデ用）

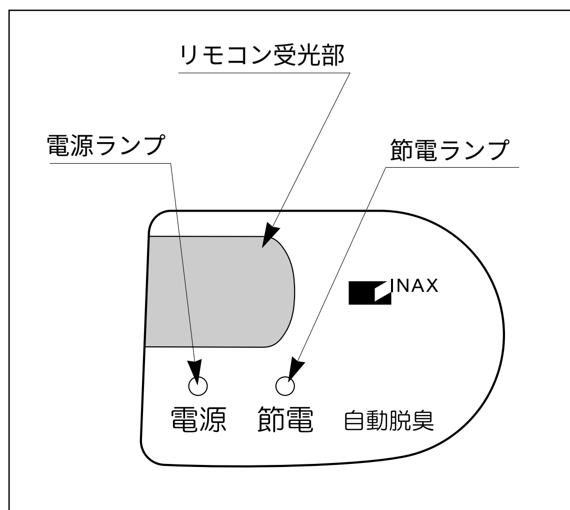
便座

便器

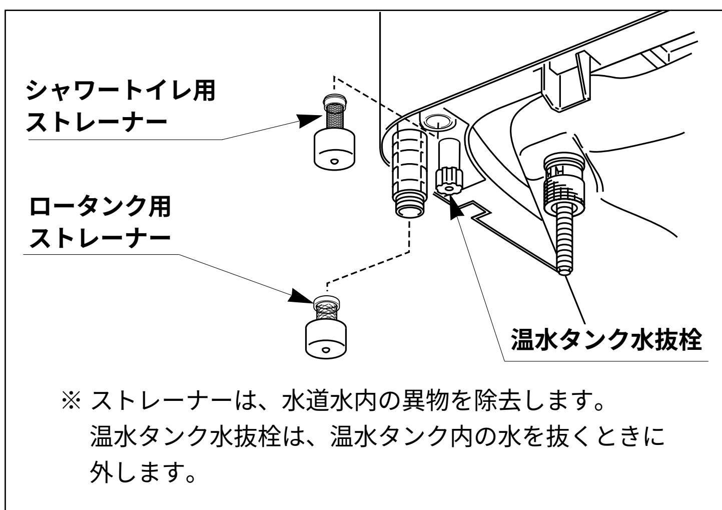
※ 操作は、リモコン操作のみになります。

※ 上図は、手洗付の場合です。

■表示部



■ストレーナー、温水タンク水抜栓



※ ストレーナーは、水道水内の異物を除去します。
温水タンク水抜栓は、温水タンク内の水を抜くときに外します。

■ロータンク内部

ボールタップ

手洗吐水口
〈手洗付〉

リモコン
（☞3ページ）

ロータンク
（樹脂製）

ロータンクフタ
（樹脂製）

流動ボタン
〈流動式〉

洗浄ハンドル

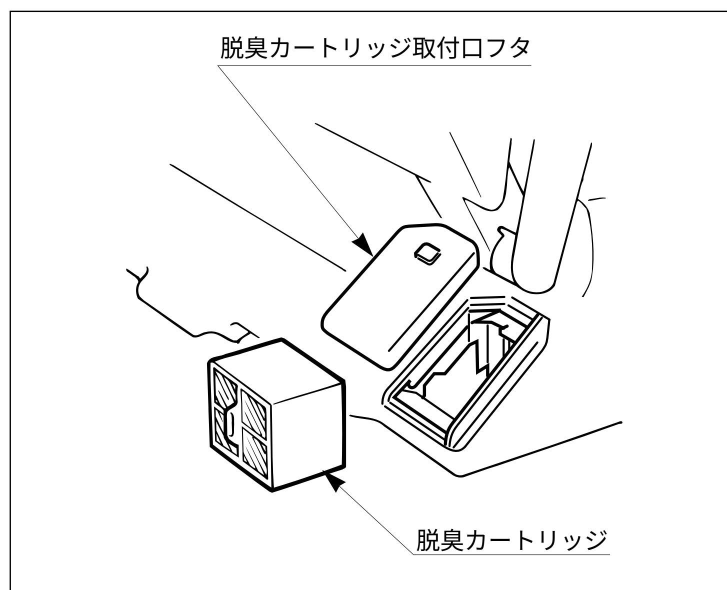
浮玉

ストレーナー

オーバーフロー管

フロート弁

■脱臭カートリッジ



■リモコン

副操作部

電源入/切
節電入/切
ノズルそうじ
ノンタッチ洗浄
切・・入
温水
切 高
便座
切 高

電源入/切
シャワートイレ本体の電源を入／切します。(☞13ページ)

節電入/切
便座と温水の温度を下げて節電します。(☞18ページ)

ノズルそうじ
ノズルの掃除に使用します。(☞17ページ)

ノンタッチ洗浄
〈ノンタッチ大小洗浄付〉
便座から立ち上がると自動的に便器内を洗浄します。(☞19ページ)

温水
温水温度を調節します。(☞13ページ)

便座
暖房便座の温度を調節します。(☞13ページ)

全体図





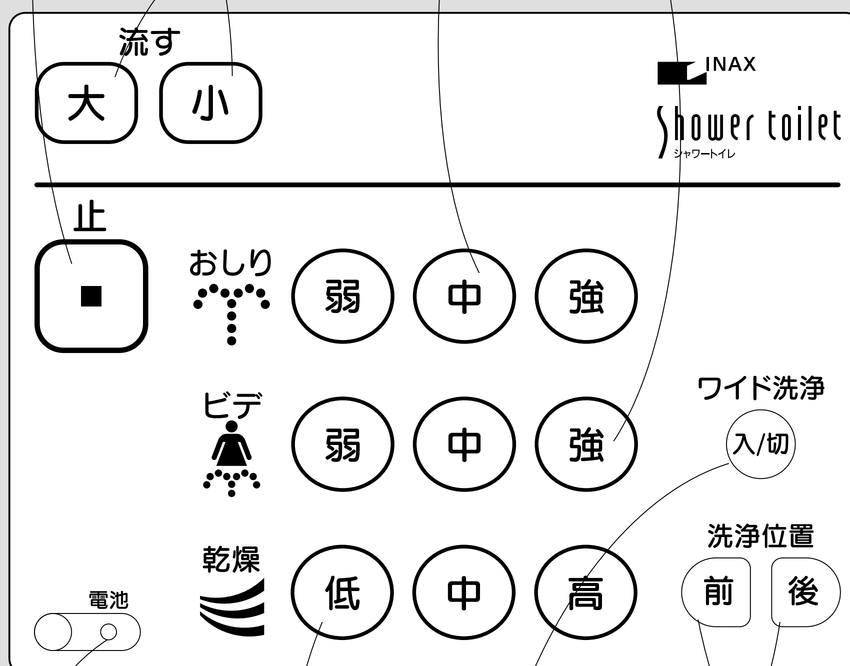
操作部

止
●おしり洗浄●ビデ洗浄●乾燥の動作が止まります。

おしり
おしりを洗うときに使用します。(☞14ページ)

流す〈ノンタッチ大小洗浄付〉
便器内洗浄をするときに使用します。(☞19ページ)

ビデ(女性専用)
ビデ洗浄のときに使用します。(☞14ページ)



乾燥〈乾燥付〉
ぬれた部分を乾かすときに使用します。(☞16ページ)

洗浄位置
洗浄位置を調節します。(☞15ページ)

電池ランプ
電池の寿命が近づくと点滅します。(☞22ページ)

ワイド洗浄
ノズルが前後に動いて広い範囲を洗浄します。(☞15ページ)

安全上の注意（お使いになる前に必ずお読みください。）

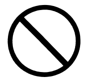
ご使用の前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

用語および記号の説明

警告 ・・・・ 「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。」

注意 ・・・・ 「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」

 ・・・・ 「注意しなさい！」（上記の『警告』、『注意』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。）

 ・・・・ 「してはいけません！」（一般的な禁止記号です。）

 ・・・・ 「分解してはいけません！」

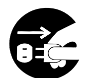
 ・・・・ 「バスルームやシャワールームなどの水場で使用してはいけません！」

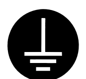
 ・・・・ 「指示した場所に触れてはいけません！」

 ・・・・ 「指示した場所に濡れた手で触れてはいけません！」

 ・・・・ 「火気を近づけてはいけません！」

 ・・・・ 「指示通りにしなさい！」（一般的な行動指示記号です。）

 ・・・・ 「漏電保護プラグをコンセントから抜きなさい！」

 ・・・・ 「アース線を接続しなさい！」

⚠警告

次のような方が使用されるときには、便座スイッチを「低」、または「切」にして周りの方が十分注意してあげてください。

お子様、お年寄り、病気の方、ご自分で温度調節のできない方、皮膚の弱い方、皮膚感覚の弱い方、睡眠薬など眠気を誘う薬を服用された方、深酒、疲労の激しい方

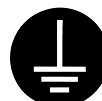
※ 長時間使用されますと、低温ヤケドをおこす恐れがあります。



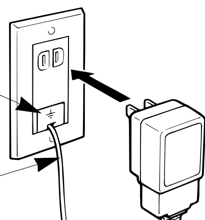
アースを確実に取り付けてください。

※ 故障や漏電のときに感電する恐れがあります。

※ コンセントにアース端子がない場合は、電気工事店にご相談ください。



アース端子

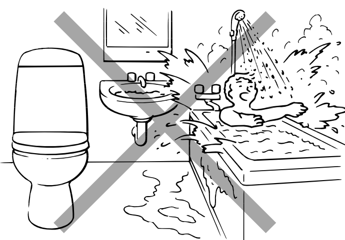


アース線

バスルーム内など湿気の多い場所には、設置しないでください。

※感電・火災の原因となります。





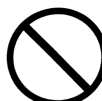
漏電保護プラグに付着したほこりは定期的にふき取ってください。その際は漏電保護プラグを抜き、乾いた布でふき取ってください。

※絶縁不良により火災の原因になります。



乾燥スイッチを「高」、「中」で長時間使用しないでください。〈乾燥付〉

※ 長時間使用されますと、ヤケドの恐れがあります。



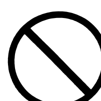
修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。

※ 感電・火災の原因や、異常作動してケガをすることがあります。



本体内に水や洗剤を入れないでください。本体や漏電保護プラグ部に水をかけないでください。

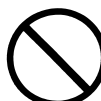
※ 感電・火災の恐れがあります。

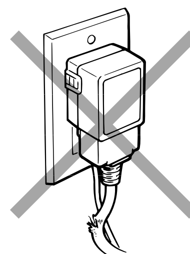




傷んだ漏電保護プラグやコンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。

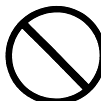
※ 感電・火災の原因となります。





上水道以外に接続しないでください。

※ ぼうこう炎や皮膚の炎症、および機械内部の腐食により感電・火災を起こす恐れがあります。



濡れた手で、漏電保護プラグを抜き差ししないでください。

※感電の原因になります。



⚠注意

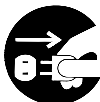
プラスチック部のお手入れには、便座に使用できる洗剤以外(トイレ用洗剤、住宅用洗剤、漂白剤、ベンジン、シンナー、クレンザー、クレゾール)は使用しないでください。

※ プラスチック部が割れてケガや感電・火災の原因となります。



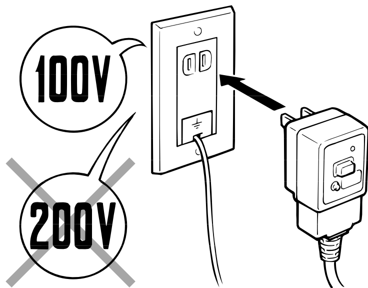
便座やタンクカバーが破損した場合、コンセントから漏電保護プラグを抜いて修理を依頼してください。

※ そのまま使用すると感電・火災の原因となります。



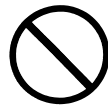
交流100V以外では使用しないでください。

※ 感電・火災の原因となります。



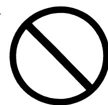
電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っぱったり、ねじったり、束ねたり、重いものを載せたり、挟み込んだりしないでください。

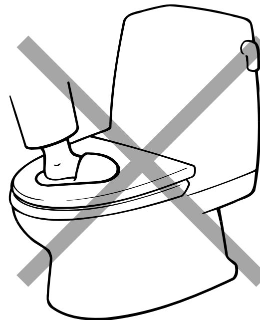
※ 電源コードが破損し、感電・火災の原因となります。



便フタやタンクカバーの上に乗らないでください。

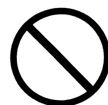
※ 破損してケガをすることがあります。





脱臭カートリッジ取付口の奥に脱臭ファンがありますので、指や脱臭カートリッジ以外の物を入れないでください。

※ 指をケガしたり故障の原因になります。



便器の陶器部にヒビが入ったり、割れたりしたら破損部は絶対に触らないでください。

※ 破損部でケガをすることがあります。
早めに交換してください。



⚠注意

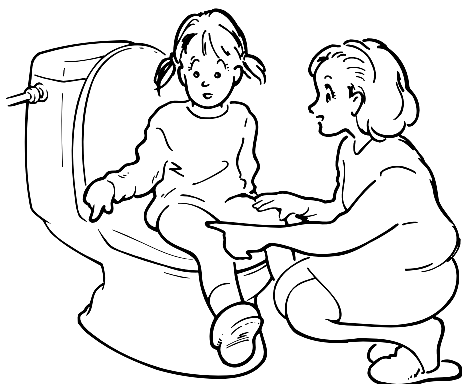
タンクカバーや便座、便フタは樹脂製です。タバコや灰皿などの火気類を近づけないでください。
※火災の原因となります。



ストレーナーを外すときは、必ず止水栓を閉めてください。また、ストレーナーを取り付ける際は、すき間がないようにしっかり締めてください。
※漏水の原因になります。



小さなお子様や、お年寄り、身体の不自由な方が使用されるときは、間違った操作やあぶないことをしないように充分に注意してあげてください。



ご使用中に普段と異なった音や煙、ニオイなどがしたら、ただちに使用をやめて漏電保護プラグをコンセントから抜き、お求めの取扱店または(株)INAXメンテナンスにご連絡ください。



特長

■おしりを清潔に。おしり洗浄

温水がシャワー状になっておしりを洗います。また、適度な刺激を与え、血行を促すマッサージ効果もありますので、便秘や痔疾の方には特におすすめします。（☞14ページ）

■やさしいビデです。ビデ洗浄

女性専用のシャワー洗浄です。小用の後や汗をかいたとき、または生理中、妊娠中、出産後など、いつも清潔に保て、不快感をやわらげます。（☞14ページ）

■おしり・ビデ洗浄がさらに快適。洗浄位置調節・ワイド洗浄

おしりまたはビデ洗浄中に、シャワーが当たる位置を調節したり（洗浄位置調節）、広い範囲を洗浄（ワイド洗浄）する機能が付いています。（☞15ページ）

■寒い冬でも暖かい。暖房便座

お好みの温度に設定すれば、寒い日でも便座が暖かく使用できます。（☞13ページ）
また、便座と便フタには、ゆっくり閉じるスローダウン機構を採用しています。

■清潔。抗菌樹脂・抗菌シート・抗菌便器を採用

ノズルと便座、便フタ、タンクカバー、タンクフタに抗菌樹脂を、リモコンのスイッチパネルには抗菌シートを、便器には抗菌便器を採用しました。

抗菌製品技術協議会の抗菌製品規格SIAA＊に適合した製品です。

＊： SIAAマークは、抗菌製品技術協議会の「安全性と抗菌性能などのガイドライン」に沿って品質管理された製品に表示されるマークであり、情報公開されています。

■あとの人にも快適。脱臭

人が座ると同時にニオイを吸い込んで除去します。トイレ室内はいつも快適空間。（☞17ページ）

■洗ったあとはさっぱりと。乾燥〈乾燥付〉

温風がおしりを乾燥させてくれます。清潔で、しかもお風呂上りのようなそう快感が得られるこの機能は、特に痔疾の方に喜ばれています。（☞16ページ）

■立ち上がると自動で便器洗浄。ノンタッチ大小洗浄〈ノンタッチ大小洗浄付〉

便座から立ち上がると数秒後に自動で便器洗浄を行います。また、リモコンのスイッチでも便器洗浄を行うことができますので、座ったままの操作がラクにできます。(☞19ページ)

■お手入れ簡単。便フタワンタッチ着脱

狭い場所はお手入れがたいへん。でも、このシャワートイレは便フタが簡単に外せ、便座と本体のすき間が広いのでお手入れラクラク。(☞29ページ)

■ノズルがきれいで気分もすっきり。ノズルそうじ

スイッチひとつでノズルを洗浄します。新鮮な気持ちでおしりまたは、ビデ洗浄ができます。(☞17ページ)

■使わないときはキッチリ節約。電源スイッチ・節電

電源スイッチを切ったり、節電タイマーをセットしておくと、夜間や外出時などに消費電力を抑えることができます。また、トイレを使用しないとき、自動的に節電状態にするスーパー節電機能を備えています。(☞13、18ページ)

■安全への配慮。漏電保護プラグ

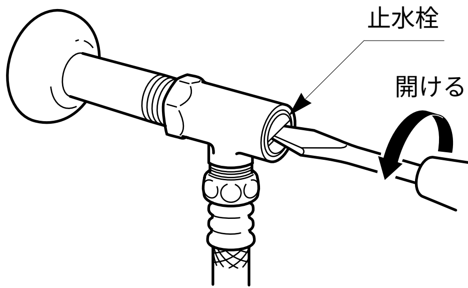
シャワートイレは電気製品です。万一の漏電に対して電源コードに漏電保護機能付の漏電保護プラグが付いています。

お使いになる前に確認してください

シャワートイレが設置されてから、はじめて使用される前に必ず下記の項目を確認してください。

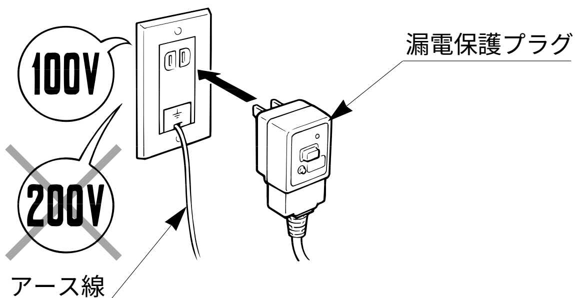
1 止水栓が開いていることを確認します。

止水栓が閉まっている場合は、左に回して全開にします。



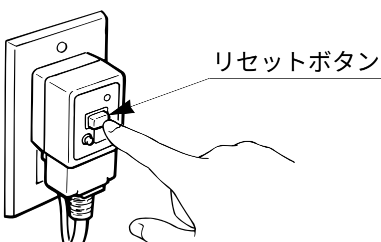
2 漏電保護プラグとアース線をコンセントに接続します。

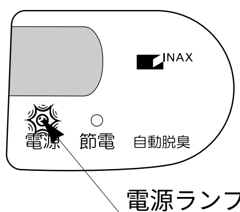
1. アース線をコンセントのアース端子に接続します。
2. 漏電保護プラグを交流（AC）100Vのコンセントに差し込みます。



3. 表示部の電源ランプが点灯していることを確認します。

表示部の電源ランプ（緑）が点灯します。
もし、電源ランプが点灯しなかったら漏電保護プラグのリセットボタンを押してください。





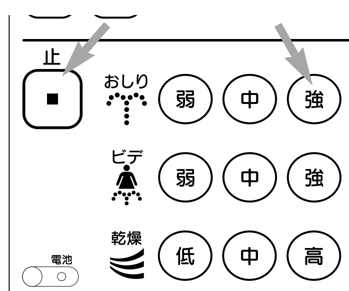
※ 漏電保護プラグとは、シャワートイレ内部で万一、漏電が起こった場合、電気を遮断して漏電表示ランプを点灯させて知らせる安全装置です。

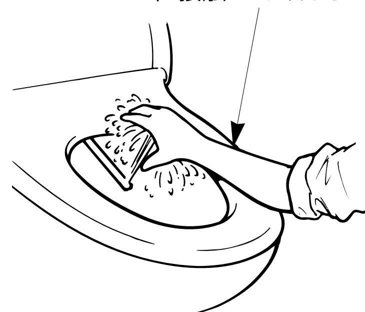
3 おしり洗浄を確認します。

1. 腕を便座にのせたまま、おしりスイッチ「強」を押します。

2. ノズルが伸びてきたら、先端に手をかざしてシャワーを受け止めてください。

ただし温水タンク*が満水でないと2分近くかかることがあります。





3. シャワーを止めるときは、止スイッチを押してください。

ご使用方法（13ページ以降）をご覧になって他の機能も確認してください。

※ シャワートイレには、人が便座に座ったことを検知する**着座センサー**が付いていますので、おしり洗浄、ビデ洗浄、脱臭、乾燥〈乾燥付〉は、便座に触れていないと作動しません。

＊：温水タンクとは、おしり洗浄やビデ洗浄に使用する水を貯めておき、温水にするタンクのことです。

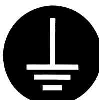
お使いになる前に確認してください

⚠ 警告

アースを確実に取り付けてください。

※ 故障や漏電のときに感電する恐れがあります。

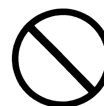
※ コンセントにアース端子がない場合は、電気工事店にご相談ください。



⚠ 注意

交流100V以外では使用しないでください。

※ 感電・火災の原因となります。



ご使用方法

《ご使用前に準備してください》

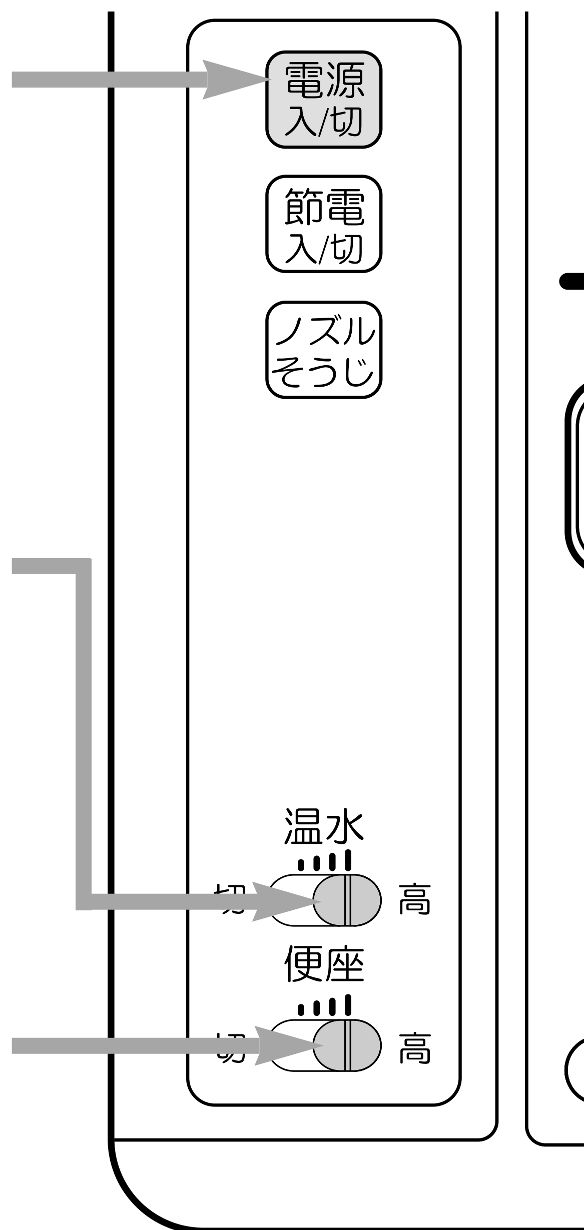
シャワートイレを使用する前に下記の操作をしますと、より快適にご使用になれます。

■電源（電源の「入」「切」）

電源スイッチを押して電源の「入」「切」をします。

※ 電源が入ると表示部の電源ランプが点灯します。

※ 漏電保護プラグをコンセントに差し込むと自動的に電源は「入」の状態になります。



■温水（シャワーの温めかた）

温水スイッチでシャワーの温度を調節します。

スイッチは4段階（「高」、「中」、「低」、「切」）に切り替えできますので、お好みの温度にセットしてください。

※ シャワーはすぐには温まりません。あらかじめ使用する10～15分前にスイッチを動かして調節しておけば、快適にご使用できます。

■便座（便座の暖めかた）

便座スイッチで便座の温度を調節します。

スイッチは4段階（「高」、「中」、「低」、「切」）に切り替えできますので、お好みの温度にセットしてください。

※ 便座はすぐには暖まりません。あらかじめ使用する10～15分前にスイッチを動かして調節しておけば、快適にご使用できます。

参考

座ると自動的に便座ヒーターを切って、低温ヤケドをおこしにくくする“便座ヒーターオートOFF”機能が付いています。（☞20ページ参照）

⚠ 警告



次のような方が使用されるときには、便座スイッチを「低」、または「切」にして周りの方が十分注意してあげてください。

お子様、お年寄り、病気の方、ご自分で温度調節のできない方、皮膚の弱い方、皮膚感覚の弱い方、睡眠薬など眠気を誘う薬を服用された方、深酒、疲労の激しい方

※ 長時間使用されますと、低温ヤケドをおこす恐れがあります。

《操作は簡単です》

■おしり洗浄

1 おしりスイッチを押します。

ノズルの先端からシャワーがでて、おしりを洗います。

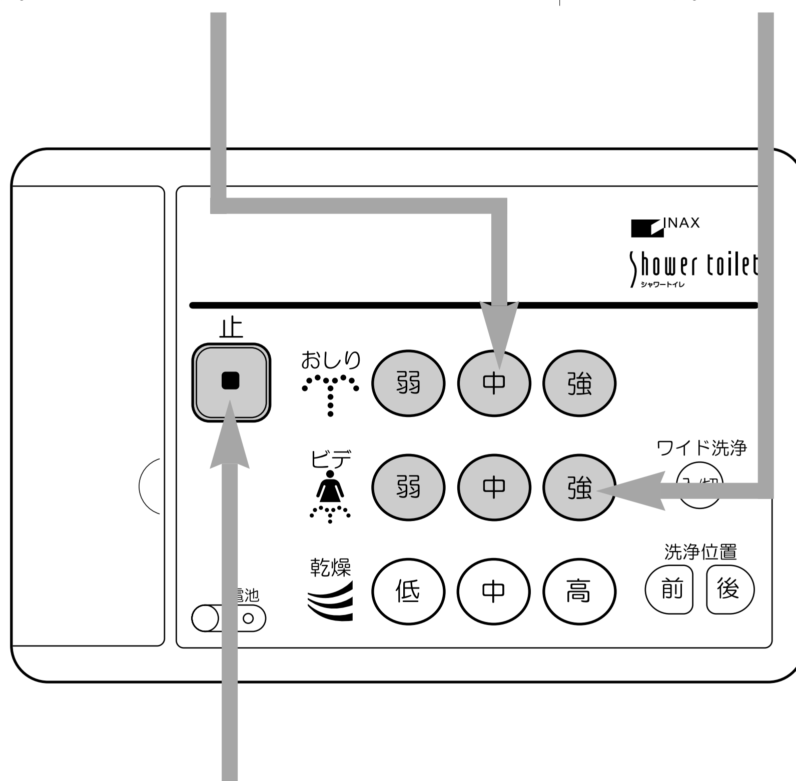
※ 洗浄の強さは「弱・中・強」の3段階に調節できます。

■ビデ洗浄

1 ビデスイッチを押します。

ノズルの先端からシャワーがでて、女性のデリケートな部分を洗います。

※ 洗浄の強さは「弱・中・強」の3段階に調節できます。



2 止めるときは止スイッチを押します。

※ おしりおよびビデ洗浄は、2分後に自動的に停止するセルフストップ機構付です。

注意

水道圧が低いところでは、洗浄強さを「弱」にするとノズルが出ないことがあります。
このような場合は、「中」または「強」にするか、洗浄強さの設定を変更してください。(☞21ページ)

参考

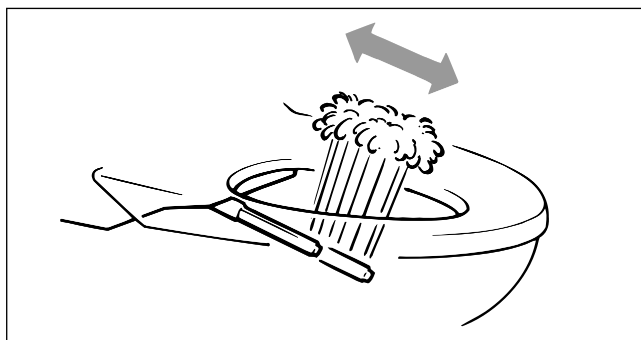
洗浄強さ「弱」「中」「強」は、リモコン裏の洗浄強さ切替スイッチで設定を変更できます。(☞21ページ)
また、「弱」だけをさらに弱くすることもできます。(☞20ページ)

■ワイド洗浄

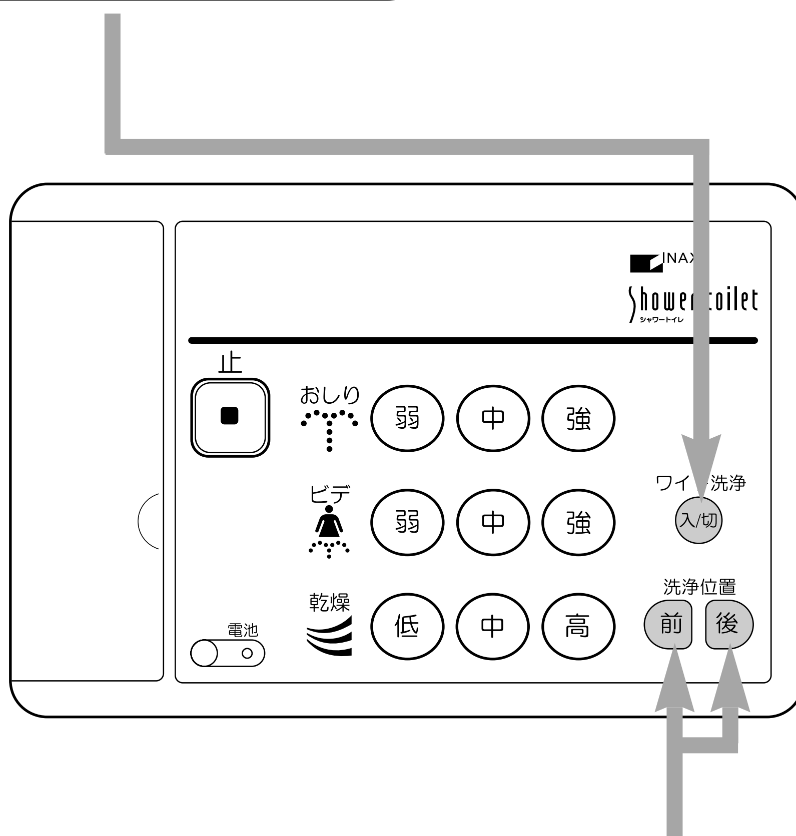
1 ワイド洗浄スイッチを押します。

おしりまたはビデ洗浄中に洗浄ノズルが前後に動いて広い範囲を洗浄します。

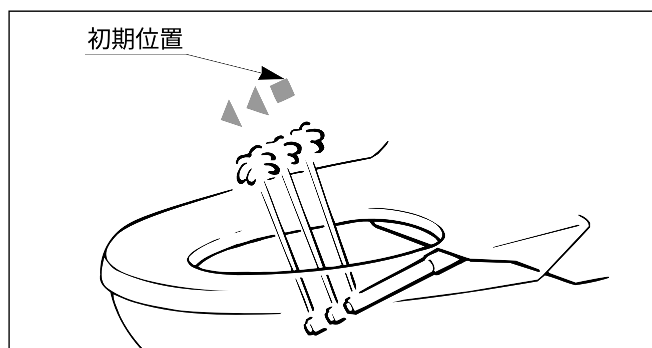
2 止めるときは再びワイド洗浄スイッチを押します。



※ ワイド洗浄を使用しているときは、一時脱臭が停止します。



■洗浄位置（洗浄位置の調節のしかた）



洗浄位置調節の「前」スイッチを押します。

おしりまたはビデ洗浄中に洗浄位置を前側に調節することができます。

※ 洗浄位置は、前側2段階に調節ができます。
初期位置から後側への調節はできません。「後」スイッチは、洗浄位置を元に戻すときに使用します。

■乾燥〈乾燥付〉

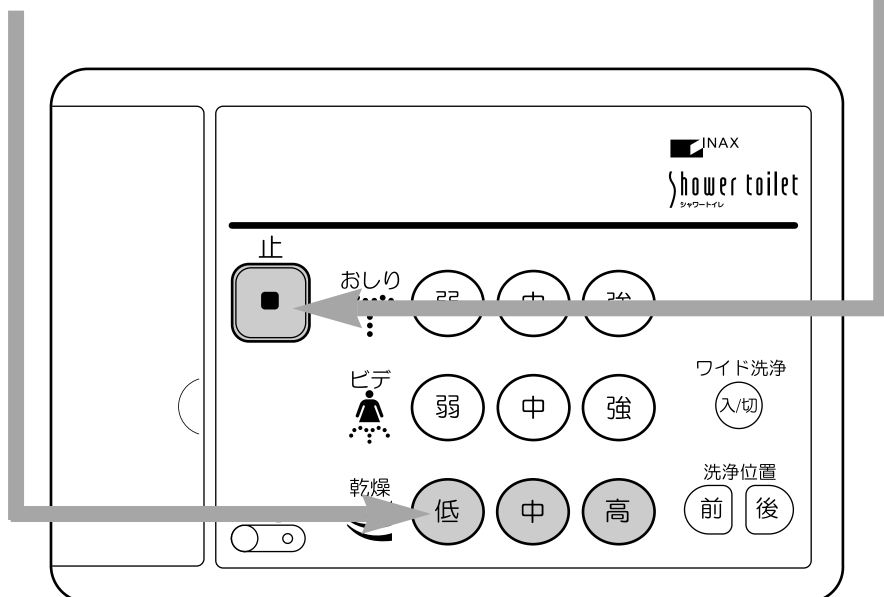
1 **乾燥スイッチを押します。**

温風がでて、シャワーで濡れた部分を乾燥します。

※温風の温度は「低・中・高」と3段階に調節できます。

2 **止めるときは止スイッチを押します。**

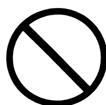
※ 乾燥は、4分後に自動的に停止するセルフストップ機構付です。
※ 乾燥を使用しているときは、一時脱臭が停止します。



⚠ 警告

乾燥スイッチを「高」、「中」で長時間使用しないでください。〈乾燥付〉

※ 長時間使用されますと、ヤケドの恐れがあります。



参考

洗浄後、トイレットペーパーで軽く水滴を取っておいてから乾燥スイッチを押せば、素早く乾燥できます。

■脱臭

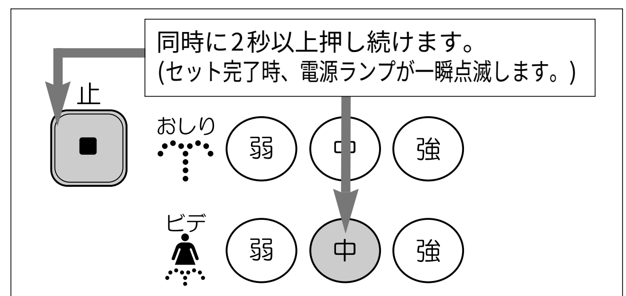
1 便座に座ると脱臭を始めます。

※ 本体側部にニオイを吸収する脱臭カートリッジが装着されています。（☞30ページ）
※ 乾燥〈乾燥付〉およびワイド洗浄を使用しているときは、一時脱臭が停止します。

2 便座から立ち上がると約1分後に停止します。


※ 便器内のニオイを吸収・除去します。

脱臭機能を「切」にしたい場合は、止スイッチとビデ「中」スイッチを同時に2秒以上押し続けます。
「切」にすると着座しても脱臭を行わなくなります。
その後、「入」にする場合も止スイッチとビデ「中」スイッチを同時に2秒以上押し続けます。

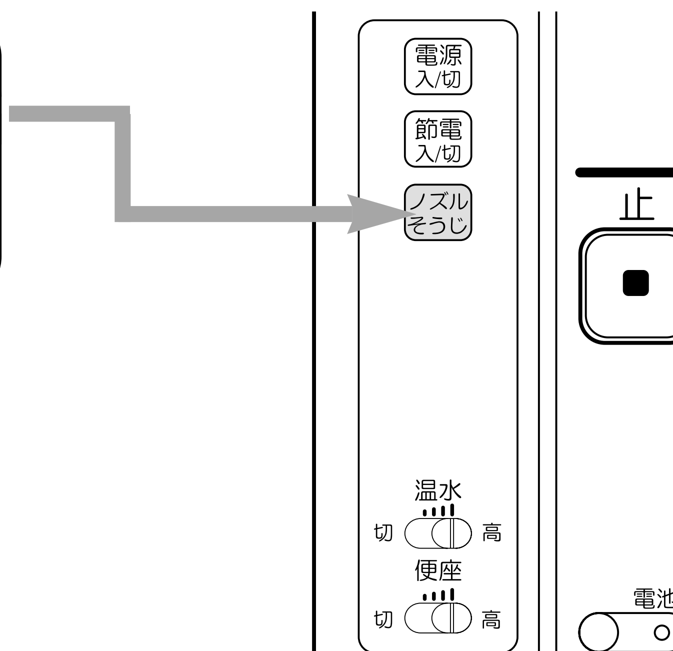


■ノズルそうじ

ノズルそうじスイッチを押します。

ノズルが本体に収納されたまま約5秒間洗浄します。このときノズル付近から水が出て、ノズルを洗い流します。

※ このシャワートイレはオートクリーニング機能付で、おしり・ビデ洗浄後、自動的にノズルを洗います。
※ ノズルを引き出してご自分でも掃除できます。27ページをご覧ください。



■節電

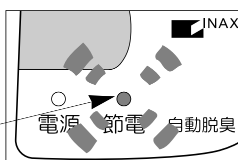
スーパー節電（常時節電）

節電とは、温水と便座の温度を下げて消費電力を抑える機能です。

1 節電スイッチを押します。（表示ランプ点滅下記参照）

設定を解除するまで節電を続け、トイレ使用時には温水温度と便座温度を設定状態に戻します。

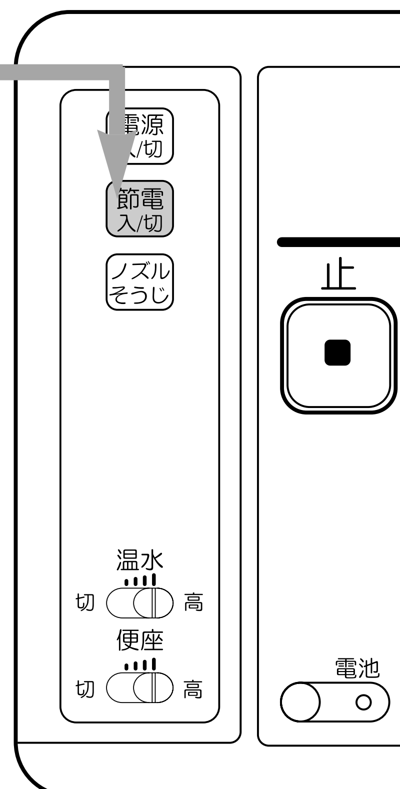
※ 便フタが閉じている間は常に節電しています。（表示ランプ点滅）



※ 便フタが開いている間は、節電されません。(表示ランプ点灯)

※ 節電スイッチを切っている状態でも便フタを閉じておくと節電に効果的です。

2 切るときは、再び節電スイッチを押します。（表示ランプ消灯）



ご使用方法

注意

節電中にシャワートイレをご使用になったとき、“温水や便座の温度が低いな”とお感じになったら、一度節電スイッチを押して節電ランプを消灯させてから温度調節を行ってください。
この場合、節電の設定が切れますので、ご使用後セットしなおしてください。

■便器洗浄〈ノンタッチ大小洗浄付〉

便器洗浄には3通りの方法があります。

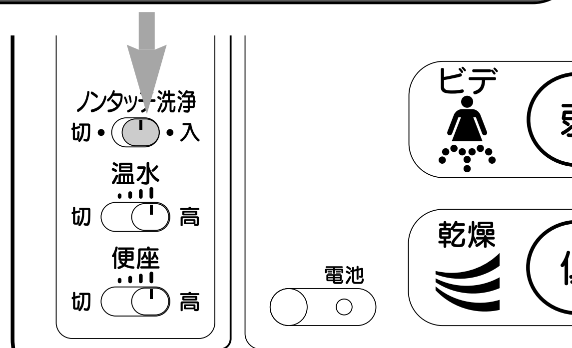
1. 便座から立ち上がると数秒後に自動で洗浄を行う **“ノンタッチ大小洗浄”**。
2. リモコンの流すスイッチを押して便器洗浄を行う **“便器自動洗浄”**。
3. ロータンク側面の洗浄ハンドルを操作して行う **“手動洗浄”**。(停電時などに使用します。)

1. ノンタッチ大小洗浄について

1 ノンタッチ洗浄スイッチを「入」にします。

※ ノンタッチ大小洗浄は座った時間を自動的に判別して「大洗浄」、「小洗浄」を行います。立って小用した場合はリモコンの流すスイッチの「小」を押してください。
※ 座る時間が6秒以上、50秒未満の場合「小洗浄」を行います。
ただし、おしり洗浄を行った場合は「大洗浄」を行います。
※ ノンタッチ大小洗浄がセットされている場合は、便座から立ち上がると電源ランプが一瞬点滅します。

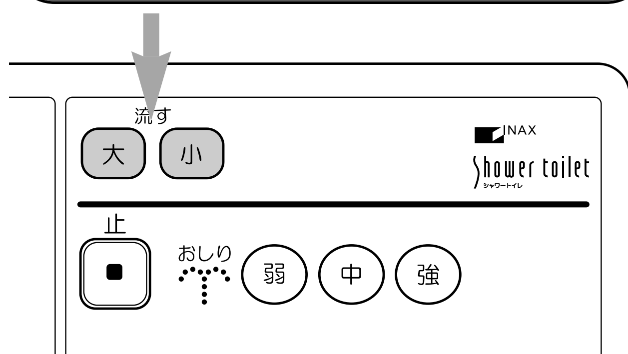
2 止めるときは、ノンタッチ洗浄スイッチを「切」にします。



ご使用方法

2. 便器自動洗浄のしかた

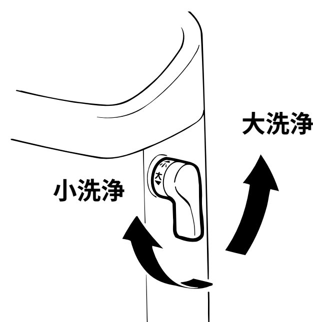
「大」:大便時に押します。
「小」:小便時に押します。



※ 大便時に「小」スイッチを押すと、汚物が流れないことがあります。

3. 手動洗浄のしかた

「大」:大便時、奥に回します。
「小」:小便時、手前に回します。



※ 大便時に「小」側に回すと、汚物が流れないことがあります。

■ちょっと便利な機能

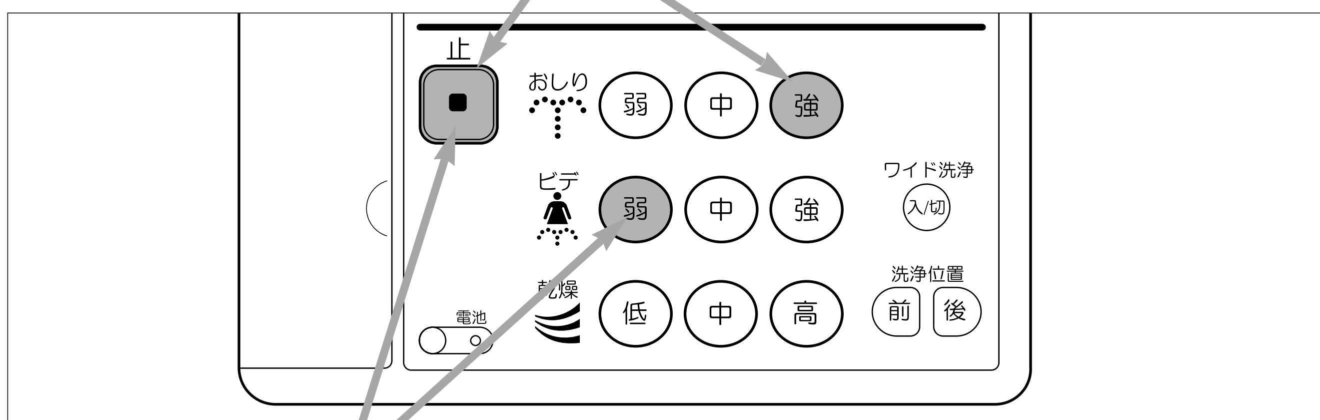
便座ヒーターオートOFFについて

座ると自動的に便座ヒーターを切って、低温ヤケドをおこしにくくする機能が付いています。
下記の要領でセットしてください。

■セットおよび解除方法

●止スイッチとおしりスイッチの「強」を同時に2秒以上押し続けます。
（セット完了時、電源ランプが一瞬点滅します。）
●解除も同じ方法で行います。

※ 停電時や漏電保護プラグをコンセントから抜いたりしたときは、この機能が解除されますので、再セットしてください。
※ この機能をセットしているときに、連続で使用すると便座がぬるく感じるときがあります。
※ 便座ヒーターは、立ち上がると自動的に復帰します。

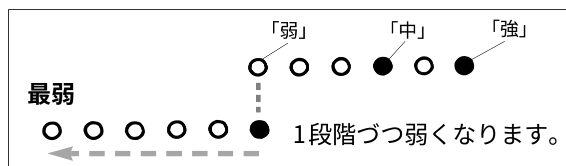


洗浄強さをさらに弱くしたい方のために

おしり洗浄・ビデ洗浄の「弱」スイッチを押してもまだ強いと思われる方は、下記のように調節してください。

■セットおよび解除方法

●止スイッチとビデスイッチの「弱」を同時に2秒以上押し続けます。電源ランプが一瞬点滅して、「弱」が一段弱くなります。
●弱くしすぎた場合は、止スイッチとビデスイッチの「強」を同時に2秒以上押し続けます。電源ランプが一瞬点滅して、「弱」の洗浄強さが1段元に戻ります。

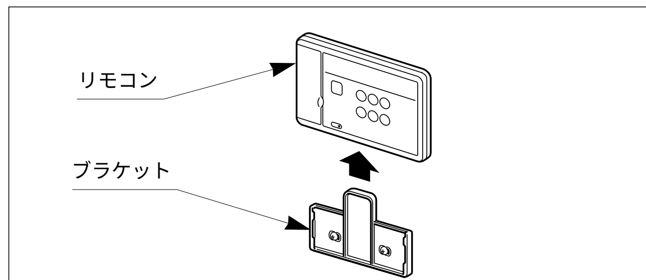


※ 「弱」の洗浄強さは1段階づつ弱くなります。6段階ありますので、お好みの強さにしてください。
※ 停電時や漏電保護プラグをコンセントから抜いたりしたときは、この機能が自動的に解除されます。
※ 購入時の際は、6段階の中で最強の設定にしてあります。
※ 水圧の低い所では、最弱の設定にするとノズルが出なくなる恐れがありますのでご注意ください。
※ 次ページの「洗浄強さの設定変更のしかた」で設定3 を選んだ場合、この機能を使用することができません。

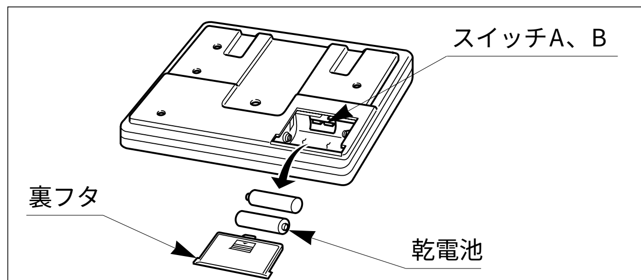
洗浄強さ「弱」「中」「強」の設定変更のしかた（おしり・ビデ）

おしり・ビデ洗浄は、シャワートイレ本体内部に**6段階**の洗浄強さを持っています。リモコンの洗浄強さ「弱」「中」「強」は、裏側の洗浄強さ設定変更スイッチにより、下記の組み合わせにしたがった設定に変更することができます。

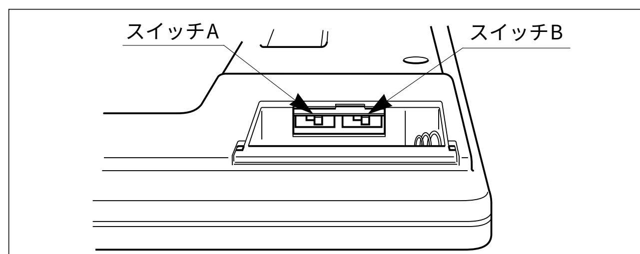
1 リモコンを持ち上げてブラケットから外します。



2 裏フタを外し、電池を取り出します。



3 設定変更スイッチA,Bを軽くボールペン等で切り替えます。



注意

スイッチを切り替えるとき、力を入れすぎるとスイッチが破損する恐れがありますので、ご注意ください。

●：設定される洗浄強さ

	スイッチA	スイッチB	シャワートイレの洗浄強さ
1			弱 中 強 最弱 ● ○ ○ ● ○ ● 最強
2			弱 中 強 最弱 ● ● ● ○ ○ ○ 最強
3			弱 中 強 最弱 ○ ● ○ ● ○ ● 最強
4			弱 中 強 最弱 ● ○ ● ○ ● ○ 最強

購入時は、1 の洗浄強さに設定してあります。

4 電池を入れ、裏フタをはめてブラケットに取り付けます。

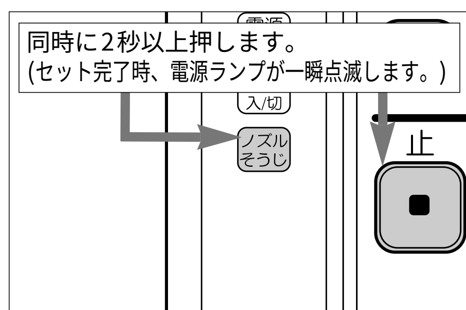
※ 電池のプラスとマイナスを間違わないようにしてください。

洗浄開始時間について〈ノンタッチ大小洗浄付〉

ノンタッチ大小付の場合は、便座から立ち上がってから約6秒後、自動的に便器洗浄を開始します。
この開始時間を、約15秒後に切り替えることができます。お好みに合わせて下記の要領で切り替えてください。

■洗浄開始時間の切替方法

止スイッチとそうじスイッチを同時に2秒以上押し続けます。
元の開始時間に戻す場合は、再度同じ操作をしてください。



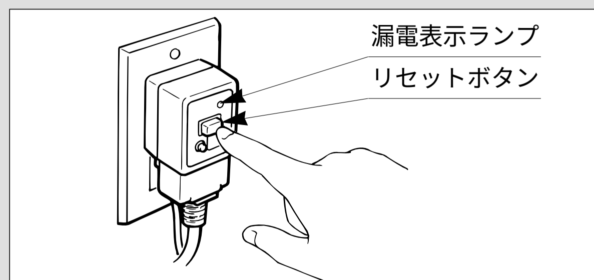
※ 停電時や漏電保護プラグをコンセントから抜いたりしたときは、開始時間が自動的に6秒後にセットされます。

《知っておいていただきたいこと》

漏電表示ランプが点灯したら

本体内部で漏電が発生すると、事故防止のために各機能を停止させ、漏電保護プラグの「漏電」表示ランプを点灯させます。

※ 漏電表示ランプが点灯したときは、漏電保護プラグをコンセントから抜き、しばらく間をおいて、再び差し込み、リセットボタンを押してください。それでもランプが点灯するようであれば、漏電保護プラグをコンセントから抜き、お求めの取扱店または(株)INAXメンテナンスへご連絡ください。



ノズルの付近から出る水は？

洗浄の前後や温水スイッチを入れたときなど、ノズル付近から水が出ますが、これは構造上必要なもので、故障ではありません。



※ 上記以外のときやいつまでも水が止まらない場合は、止水栓を閉め、漏電保護プラグをコンセントから抜き、お求めの取扱店または(株)INAXメンテナンスご連絡ください。

温かいシャワーの量と温度は？

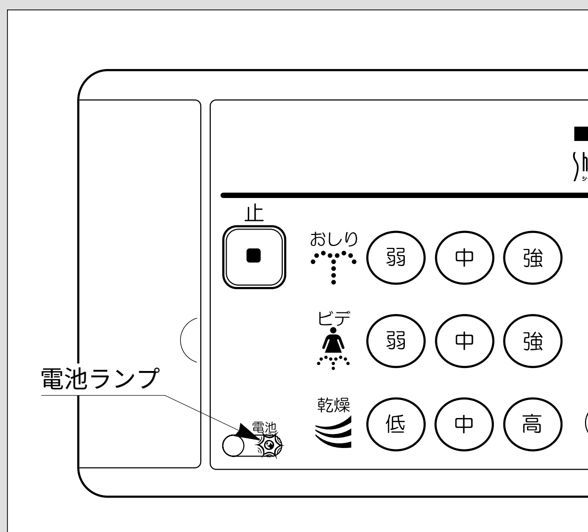
● 温水タンクの容量は、2.0 Lです。
おしり洗浄またはビデ洗浄を長時間使用しますとシャワーの温度がしだいに低下します。続けて使用する場合は、3分間程度待ってから再度使用してください。

● シャワーの温度は、スイッチの位置に合わせて一定の温度に調節しています。
温水タンク内制御温度：約36～40℃
冬期には冷水（約5℃）から高温（約40℃）になるまでに約10分間かかります。



リモコンについて

乾電池の寿命が近づくと、リモコンの電池ランプが点滅表示します。
お早めに新しい電池に交換してください。

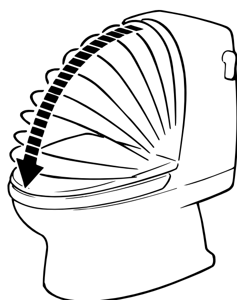


(電池交換は☞32ページ)

ゆっくり閉じる便座・便フタ。

便座・便フタには、あやまって倒したときなどの衝撃をやわらげるため、ゆっくりと閉じるようにスローダウン機構が装備されています。

※ 強引に閉じると故障の原因になることがありますのでご注意ください。



はじめの頃、温風がすこし臭うかも知れません。〈乾燥付〉

新しいうちは、温風がすこし臭うことがありますが、ご使用とともに消えますので、ご心配はありません。



ラジオやテレビに雑音が入ったら。

シャワートイレにラジオやテレビを近づけると、雑音が入ることがあります。
このような場合は、雑音が入らない位置まで離して使用してください。



着座センサーが付いています。

人が座っていないときに誤ってスイッチを押してもシャワーが噴出しないよう、着座センサーが付いています。したがって便座に座らないとおしり洗浄、ビデ洗浄、脱臭、乾燥〈乾燥付〉の各機能がはたらきません。
また、便座にシートカバー・便フタカバーを付ける場合、不適切なカバーによっては着座センサーが入りっ放しになったり、または入らなかったりして不具合が生じることがあります。



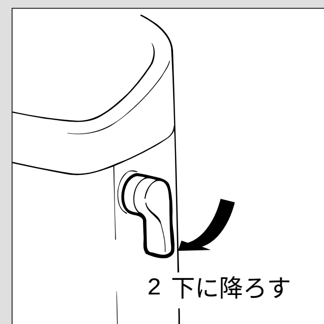
※ 便座に座っているときに停電し、そのままの状態で停電が直った場合、おしり洗浄等の操作ができない場合があります。こんなときはいったん便座から立ち上り、1〜2秒経ってから再度座ってください。

ノンタッチ大小洗浄中に停電が起きた場合

ノンタッチ大小洗浄中、または便器自動洗浄中に停電が起きると、洗浄ハンドルが途中で止まり、洗浄水が流れっ放しになることがあります。このようなときは、下記の手順に従ってハンドルを元に戻してください。

(1) 洗浄ハンドルを引っ張りながら下に降ろして洗浄水を止めます。このとき洗浄ハンドルは、通常よりも少し浮いた状態になります。
(2) 停電が終りましたら、リモコンの流すスイッチを押して作動させます。
本体内部のモーターが作動し、洗浄ハンドルを通常の位置まで戻します。





省エネについて

省エネのためには、以下の項目が有効です。
- ●使用後は便フタを閉じておきましょう。
- ●便座カバーを取り付けると、省エネに有効です。
  - ※ ただし、指定のカバーを使用し、こまめにカバーを洗濯して清潔さを保ってください。
- ●便座や温水の設定はむやみに高温にせず、快適さを損なわない程度に調節しましょう。
- ●春夏秋冬、気温に合わせてこまめに温度設定を行いましょう。
- ●節電機能のあるものはできるだけ利用しましょう。
- ●長時間の外出時など、不在時はこまめに電源を切っておきましょう。
  - ※ 凍結破損の恐れがある場合は凍結防止方法を実施してください。(☞34、35、36ページ)

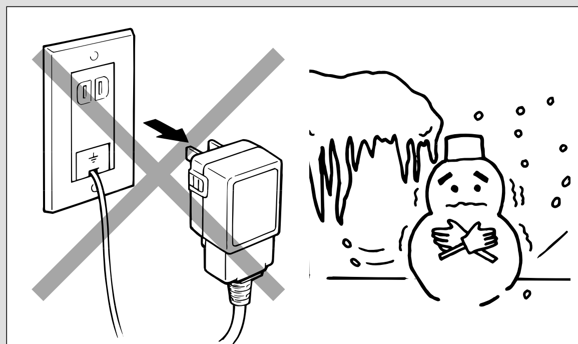
停電時やコンセントから漏電保護プラグを抜いた場合

停電時やコンセントから漏電保護プラグを抜いた場合、操作部で設定した機能がリセットされます。
再度スイッチを操作して設定し直してください。

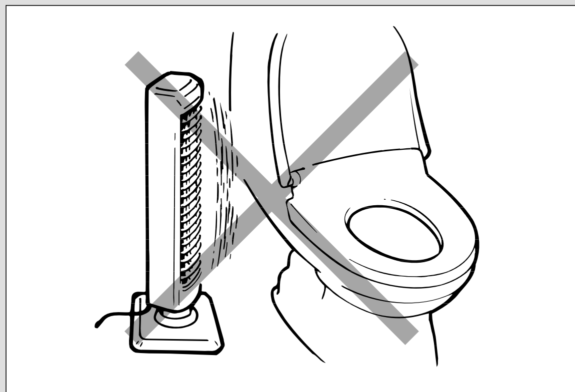
お取り扱い上の注意

■故障を起こさないために守ってください。

凍結の恐れがあるような夜間は、凍結による破損を防止するために凍結防止方法を実施してください。
(☞34、35、36ページ)



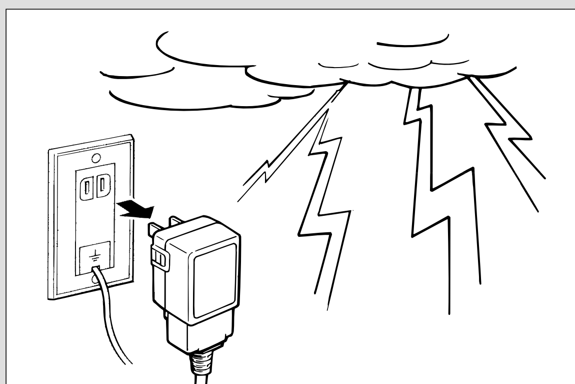
シャワートイレ本体にストーブやヒーターなどを近付けすぎないでください。
※変色や故障の原因になります。



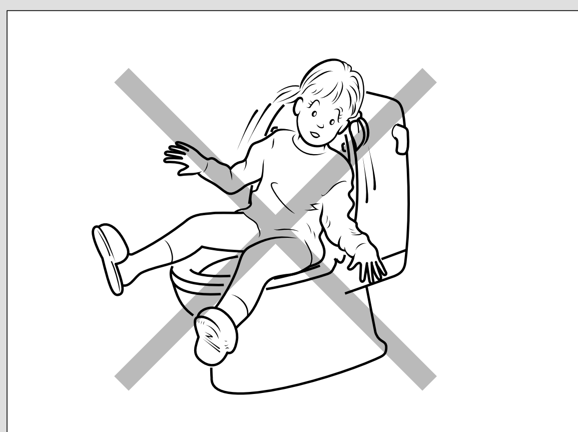
便フタおよび便座の開閉は乱暴に行わないでください。
※割れたり**漏電など故障の原因**となることがあります。



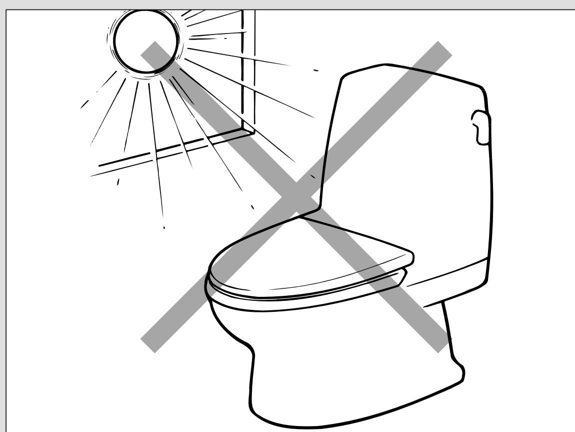
雷が近くで発生しているときは、漏電保護プラグをコンセントから抜いてください。
※事故や故障につながる場合があります。



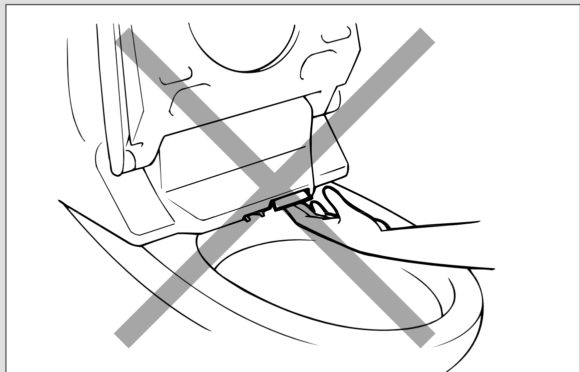
便フタにもたれないでください。
※**破損の原因**になります。



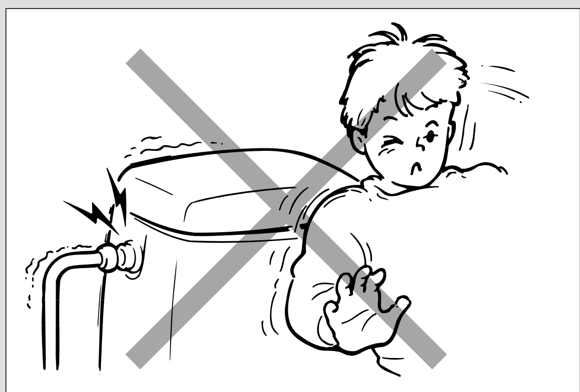
直射日光が当たらないようにしてください。
※樹脂部が変色することがあります。



絶対に温風吹出口〈乾燥付〉をふさがないでください。
※**故障の原因**となることがあります。



ロータンクや便器に熱湯をそそがないでください。また、衝撃を与えないでください。
※破損や漏水の原因になります。



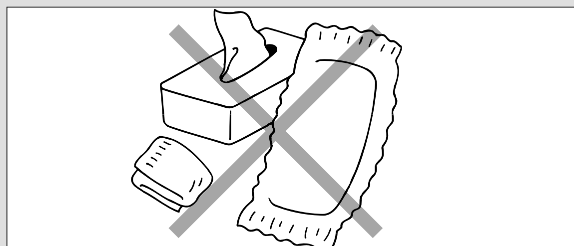
ロータンクに芳香洗浄剤や薬品、石けん等を置かないでください。
※故障の原因になることがあります。



鉛筆、ボールペン、くし、歯ブラシなどは配管内に詰まりますので、誤って便器に落としたときには、水を流す前に必ず拾いだしてください。



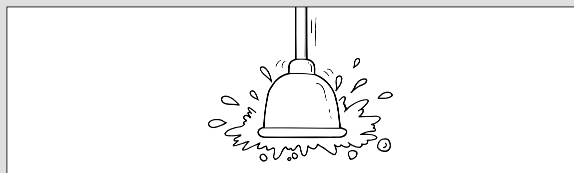
新聞紙、紙おむつ、ティッシュペーパー、生理用ナプキンなど詰まりやすいものは流さないでください。



便器に汚物が付着して、便器洗浄しても容易に落ちないときは、ブラシで掃除してください。



万一詰まった場合には、市販の吸引器（商品名：ラバーカップ）を使って取り除いてください。詰まったまま水を流さないでください。
※便器から汚水があふれて、床を汚すことがあります。



お手入れ方法

《日頃のお手入れ》

注意

お手入れをするときは、必ず電源スイッチを押して、表示部の電源ランプが消灯していることを確認してください。

便座や便フタ・カバー類（プラスチック部）のお手入れのしかた

●柔らかい布で水ぶきをしてください。

汚れは放っておくと落ちにくくなりますので、こまめに水ぶきをしましょう。
また、水ぶきは静電気を防ぎます。静電気はホコリを引き寄せ、黒く汚れる原因になります。

●お手入れにはINAX純正のトイレ用おそうじティッシュまたはシャワートイレお掃除クリーナー（別売品）をおすすめします。

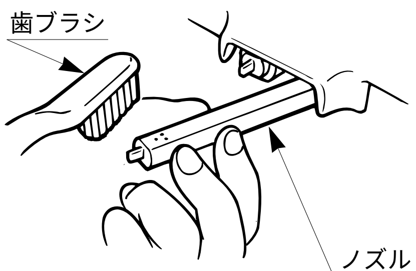
市販の便座用おそうじティッシュが使用できますが、中には適さない製品があります。ご不明な点は洗剤メーカーに確認してから使用してください。
別売品の購入方法については41ページをご覧ください。

※ このシャワートイレは、便フタが簡単に外せます。（☞29ページ参照）

止水栓など（メッキ部）のお手入れのしかた

止水栓などのメッキ金具は、ミシン油やカーワックスなどをしみこませた布でふくと、美しい輝きを保てます。

ノズルのお手入れのしかた



ノズルを引き出し、歯ブラシ等で掃除してください。

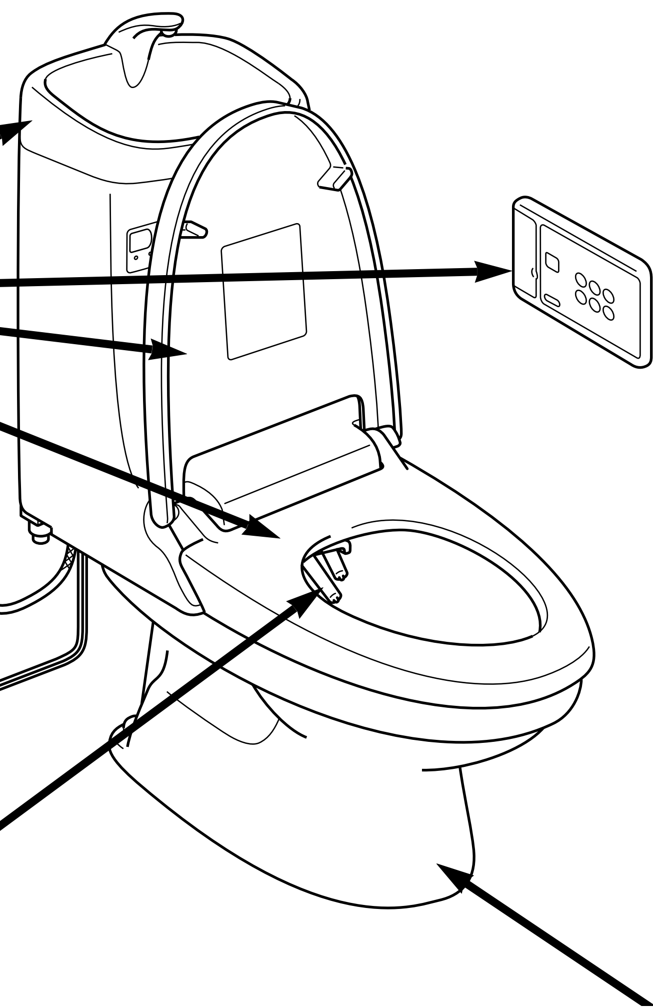
※ ノズルを無理に引張ったり、曲げたりしないでください。

⚠ 警告

漏電保護プラグに付着したほこりは定期的にふき取ってください。その際は漏電保護プラグを抜き、乾いた布でふき取ってください。
※絶縁不良により火災の原因になります。

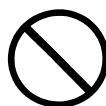


お手入れ方法



⚠ 警告

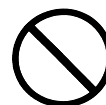
本体内に水や洗剤を入れないでください。本体や漏電保護プラグ部に水をかけないでください。
※ 感電・火災の恐れがあります。





⚠ 注意

プラスチック部のお手入れには、便座に使用できる洗剤以外(トイレ用洗剤、住宅用洗剤、漂白剤、ベンジン、シンナー、クレンザー、クレゾール)は使用しないでください。
※ プラスチック部が割れてケガや感電・火災の原因となります。





お手入れ方法

便器（陶器部）のお手入れのしかた

樹脂製のブラシやスポンジに中性洗剤を染み込ませ、水またはぬるま湯で洗ってください。
熱湯等はお使いにならないでください。便器が破損することがあります。

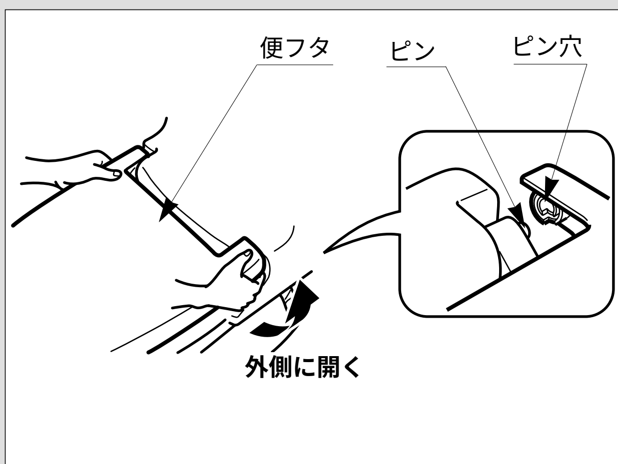
KILAMIC抗菌商品について

- KILAMIC抗菌商品は,商品表面の細菌の繁殖を抑える効果を持ちますが、ホコリ・油膜等が表面を覆った場合には、十分な抗菌効果を発揮できないことがあります。
- KILAMIC抗菌商品は、商品表面の細菌の繁殖を抑える効果を持ちますが、細菌が全くなくなるわけではありません。従って感染等が防げるわけではありません。
- 抗菌製品技術協議会の抗菌製品規格SIAA*に適合した製品です。
  *：SIAAマークは、抗菌製品技術協議会の「安全性と抗菌性能などのガイドライン」に沿って品質管理された製品に表示されるマークであり、情報公開されています。

《便フタを外して掃除します》

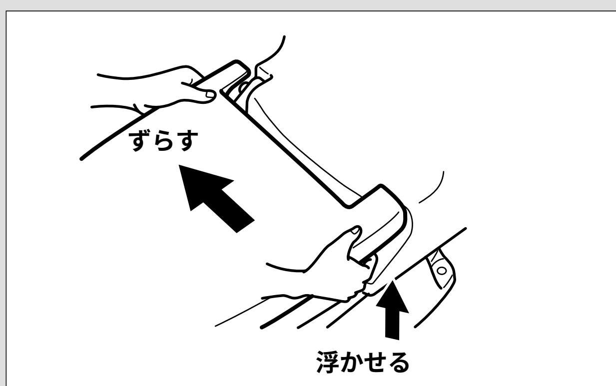
便フタの外しかた

1. 便フタ右側のピン穴を外側に開いて、ピンから外します。



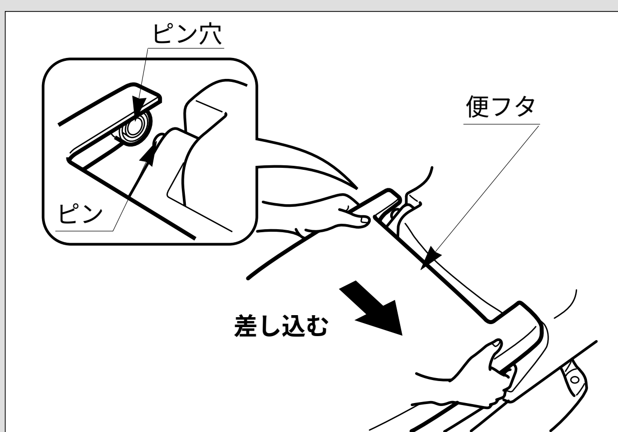
2. 便フタを浮かせながら左側にずらし、便フタを外します。

注意 強引に外そうとすると割れるなど破損の原因となります。

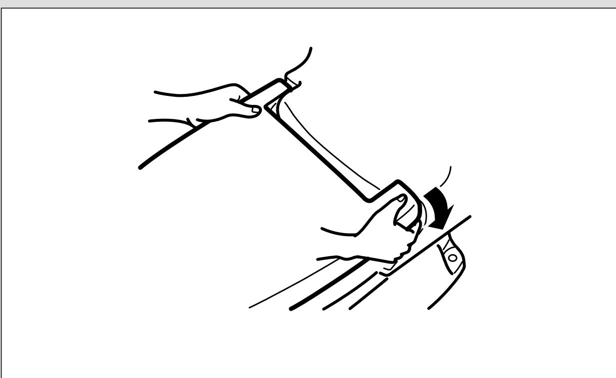


便フタの組み付けかた

1. 便フタ左側のピン穴と本体左側のピンを合わせて差し込みます。



2. 便フタ右側のピン穴を外側に開き、ピン穴とピンを合わせて、便フタを取り付けます。



お手入れのあとは、電源スイッチを押して表示部の電源ランプが点灯することを確認してください。

《脱臭効果が弱くなった場合》

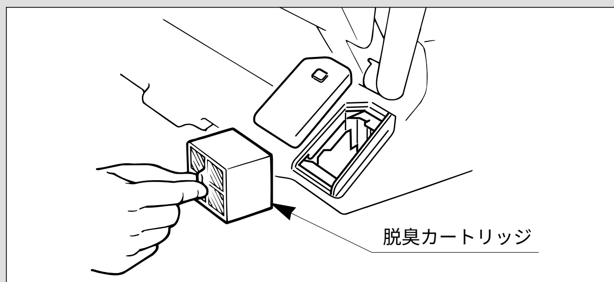
脱臭カートリッジにホコリ等が付着すると十分な脱臭ができなくなります。ニオイが気になりだしたら、清掃してください。

脱臭カートリッジのお手入れ方法

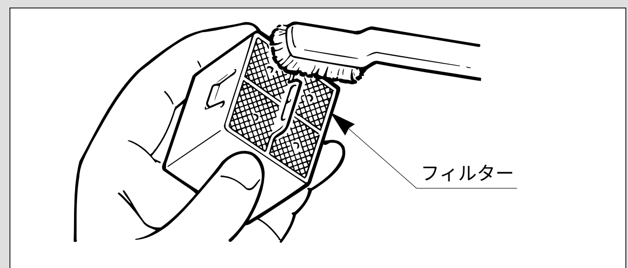
1. 便座を上げ、脱臭カートリッジ取付口のフタを外します。



2. 脱臭カートリッジを引き抜きます。



3. フィルターのホコリ等を歯ブラシなどで取り除きます。



注意 脱臭カートリッジ本体は水洗いできませんのでご注意ください。

4. 脱臭カートリッジを取付口に差し込み、フタを取り付けます。

■脱臭カートリッジのお取り替えについて

清掃してもまだニオイが気になる場合、脱臭カートリッジの寿命ですので、新品と交換してください。
脱臭カートリッジの寿命は、通常使用で約7年です。

※ 脱臭カートリッジの寿命は、4人家族（男性2人、女性2人）の平均使用時間を基本としています。

まずシャワートイレ使用開始日を右の日付記入欄に記入し、脱臭カートリッジ交換の目安としてください。
次回脱臭カートリッジを交換する場合は、脱臭カートリッジにある日付ラベルに使用開始日を記入してください。

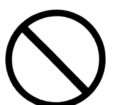
シャワートイレ使用開始日をご記入ください。
年　　月　　日

※ お取替用の脱臭カートリッジのお求めは、41ページ “ 別売品の購入方法 ” をご覧ください。

⚠ 注意

脱臭カートリッジ取付口の奥に脱臭ファンがありますので、指や脱臭カートリッジ以外の物を入れないでください。

※ 指をケガしたり故障の原因になります。



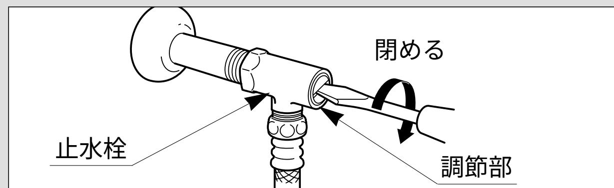
《ロータンクへの給水時間が長くなりはじめたら》
《シャワーが弱くなってきたなと思ったら》

長期間使用してロータンクへの給水時間が長くなりはじめたり、シャワーの勢いが弱くなりはじめたら、以下の手順でストレーナーの掃除を行ってください。（目安としては2年に1回程度です。）

ストレーナーの掃除方法

1. 止水栓を閉めて、給水を止めます。

注意 止水栓の調節部は樹脂製ですので、キズを付ける恐れがあります。必要以上に閉めすぎないでください。



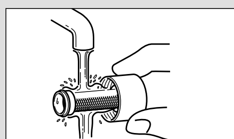
2. ロータンク左下のストレーナーを回して外します。

※ このとき少量の水がこぼれますので、洗面器等を下に置いてください。

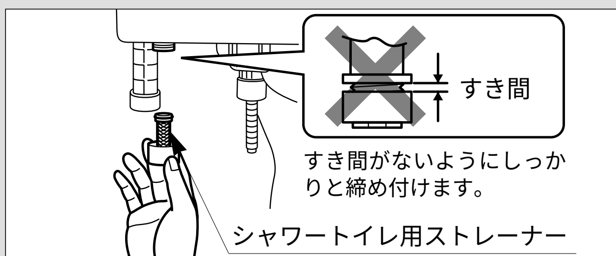
■シャワーが弱くなってきた場合



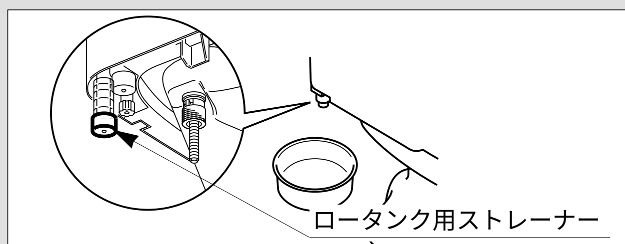
3. ストレーナーに付いているゴミを水洗いして取り除きます。



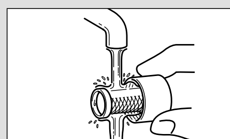
4. ストレーナーを確実に取り付けます。



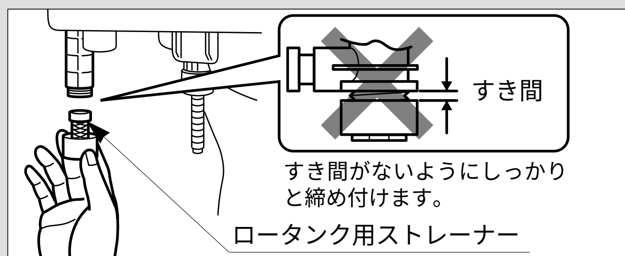
■ロータンクへの給水時間が長くなってきた場合



3. ストレーナーに付いているゴミを水洗いして取り除きます。



4. ストレーナーを確実に取り付けます。



注意 2つのストレーナーを同時に外した場合は、取付口を間違えないようにしてください。

5. 止水栓を開きます。

6. 最後に必ず試運転を行ってください。（☞11、12ページ）

⚠ 注意

ストレーナーを外すときは、必ず止水栓を閉めてください。
また、ストレーナーを取り付ける際は、すき間がないようにしっかり締めてください。
※漏水の原因になります。



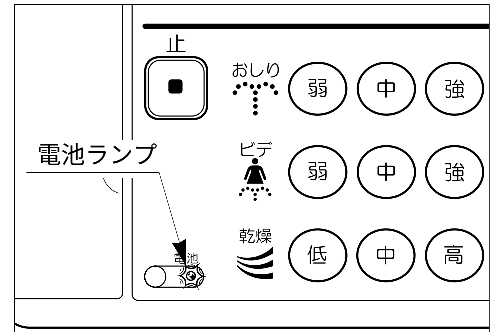
お手入れ方法

《リモコンの電池交換》

リモコンの電池の寿命が近づくと、電池ランプが点滅表示します。

※通常は消灯しています。

下記の要領で新しい電池に取り替えてください。

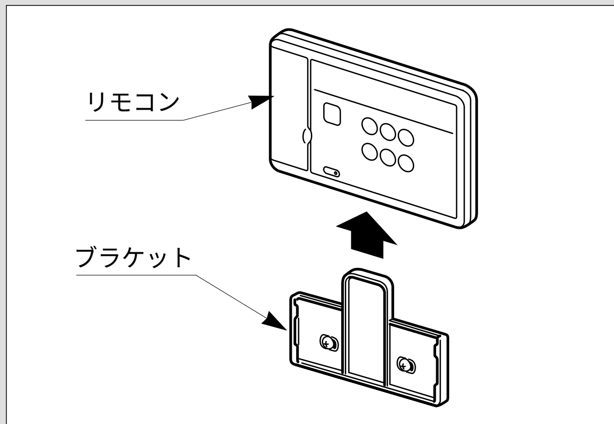


注意

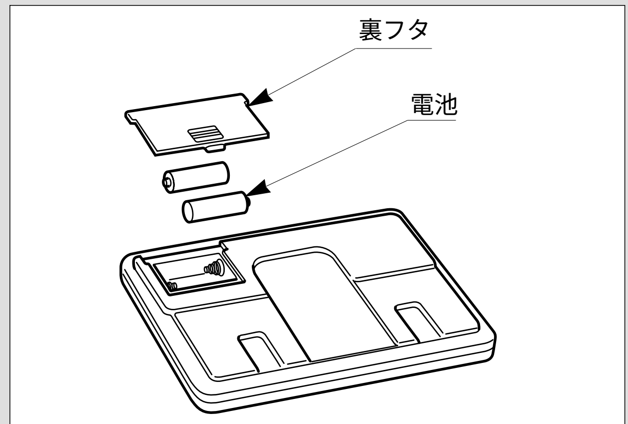
- **電池のプラスとマイナスの向きをリモコンの表示通り正しく入れてください。**
- **新しい電池と古い電池を混ぜて使わないでください。**

リモコン電池の取替方法

1. リモコンを上に持ち上げて、ブラケットから外します。



2. 裏フタを外し、新しい電池（1.5V単三、2本）に取り替えます。



3. 裏フタを元通りにはめ、リモコンをブラケットに上から差し込みます。

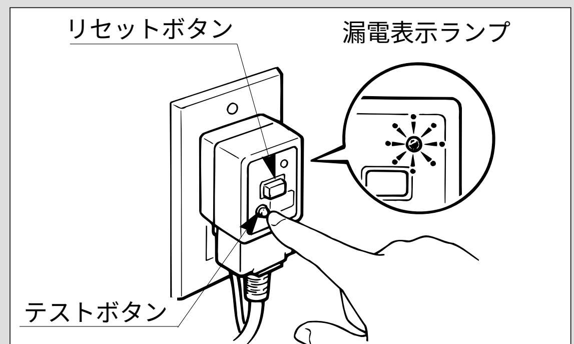
《漏電保護プラグの点検》

漏電保護プラグの故障は、思わぬ事故につながることがあります。必ず点検を行ってください。（目安としては月に1〜2回程度です。）

漏電保護プラグの点検方法

1. 漏電保護プラグのテストボタンを押して、漏電表示ランプが点灯することを確認してください。

2. リセットボタンを押して漏電表示ランプが消灯することを確認してください。

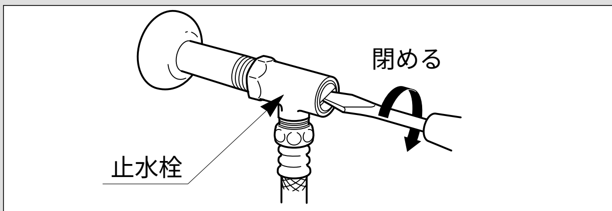


長期間使用しない場合

以下の場合水抜きを必ず行ってください。
●旅行などで長い間、シャワートイレを使用しないとき。（水が汚れて詰まりの原因になります。）
●別荘などで使用しないとき。（人のいない家では予想以上に温度がさがり、凍結する恐れがあります。）

水 抜 き お よ び 電 源 の 取 外 し

1. 止水栓を閉めて、給水を止めます。

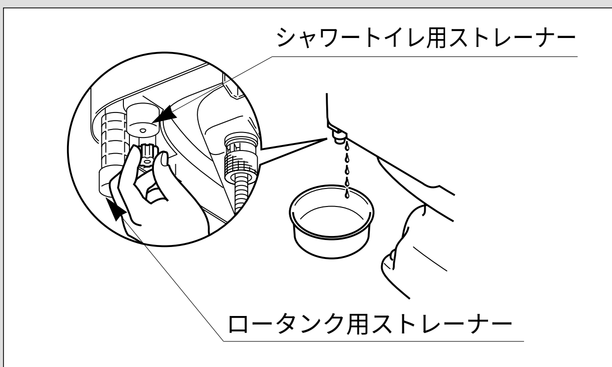


注意 **止水栓の調節部は樹脂製ですので、キズを付ける恐れがあります。必要以上に閉めすぎないでください。**

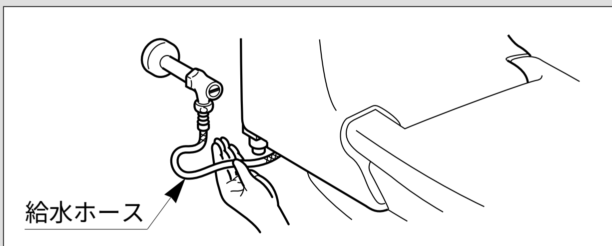
2. 洗浄ハンドルを「大」の方へ操作して、ロータンク内の水を抜きます。

3. 給水ホースから水を抜きます。

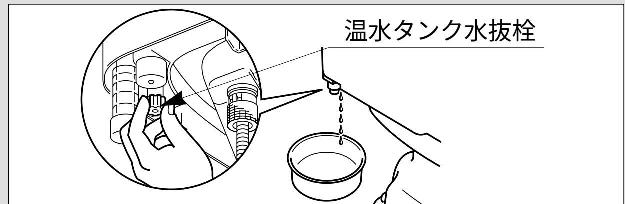
1 ストレーナーの下に洗面器等を置きます。
2 ストレーナー（2ヶ所）を外します。



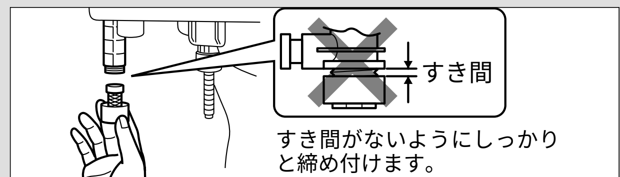
3 給水ホースを持ち上げるようにして、ホース内の水を完全に抜きます。



4. 温水タンク水抜栓を外して、温水タンクから水を抜きます。



5. ストレーナーと温水タンク水抜栓を確実に締め、漏電保護プラグをコンセントから抜きます。



注意

特に凍結の恐れがある地域などでは、凍結破損防止のため、給水管内から水を抜く必要があります。寒冷地でお使いの方は、上記の手順に加えて室内の水抜栓を操作して必ず水を抜いてください。
（☞35ページ）

6. 再び使用するときは、必ず試運転を行ってください。（☞11、12ページ）

■もし凍結してシャワーが出なくなったら

万一、給水ホースや給水接続部が凍結し、シャワーが噴出しない場合は、温かいお湯に浸した布等で、給水ホースや給水接続部を温めてゆっくり解凍するか、または室内を暖めて自然解凍を待ってください。

注意

給水ホースに熱湯や熱風をかけないでください。
※給水ホースが破損する恐れがあります。

⚠ 注意

ストレーナーを外すときは、必ず止水栓を閉めてください。また、ストレーナーを取り付ける際は、すき間がないようにしっかり締めてください。
※漏水の原因になります。



冬期凍結の恐れがある場合

冬期、冷え込みが厳しいと、シャワートイレ内の水が凍って破損することがあります。凍結破損を防止するために以下の作業を行ってください。

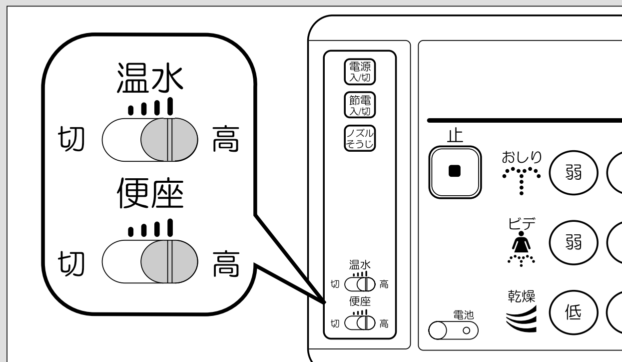
漏電保護プラグは抜かずに必ずコンセントに差し込み、電源を入れておいてください。

一 般 的 な 凍 結 防 止 方 法

1. 温水スイッチを「高」、便座スイッチを「高」にして便フタを閉じます。

節電を行っている場合は、節電を解除します。

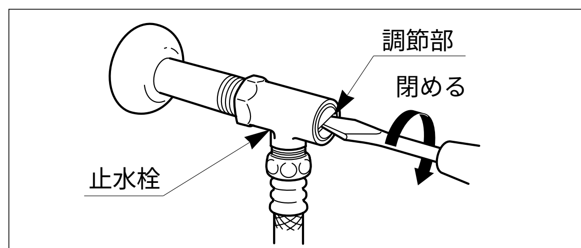
2. 室内を暖房します。



※ もし室内が暖房できない場合は、以下の手順で給水ホースから水を抜いてください。

3. 給水ホースから水を抜きます。（室内が暖房できない場合）

（1）止水栓を閉めて、給水を止めます。

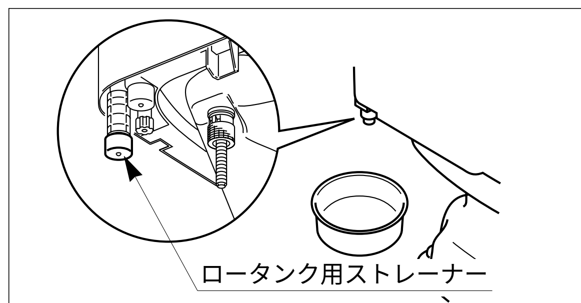


注意 **止水栓の調節部は樹脂製ですので、キズを付ける恐れがあります。必要以上に閉めすぎないでください。**

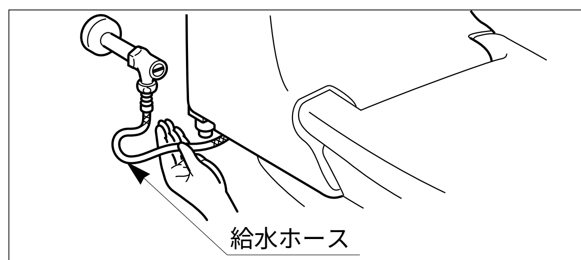
（2）給水ホースから水を抜きます。

1 ロータンク用ストレーナーの下に洗面器等を置きます。

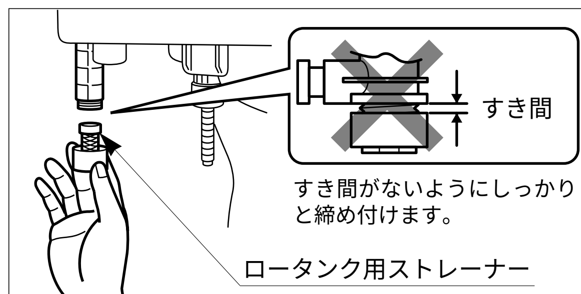
2 ロータンク用ストレーナーを外します。



3 給水ホースを持ち上げるようにして、ホース内の水を完全に抜きます。



（3）水抜き後、ロータンク用ストレーナーをしっかりと締め付けます。



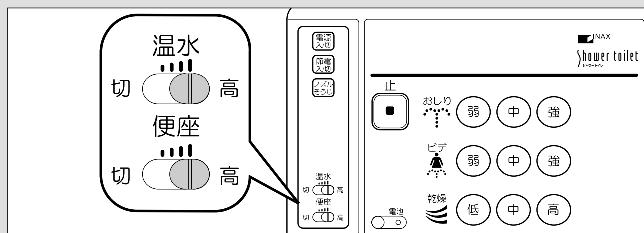
4. 再び使用するときは、必ず試運転を行ってください。**（☞11、12ページ）**

冬期凍結の恐れがある場合

流動式便器を使用している場合の凍結防止方法

1. 温水スイッチを「高」、便座スイッチを「高」にして便フタを閉じます。

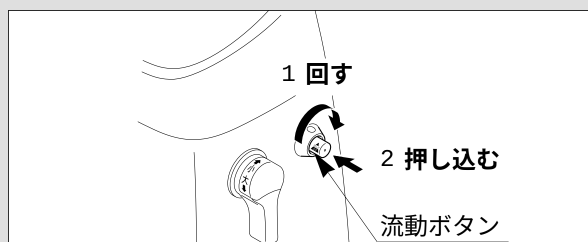
節電を行っている場合は、節電を解除します。



2. 室内を暖房します。

3. 流動ボタンを回して押し込みます。

流動ボタンを回して押し込み、ロータンク内の水が絶えず便器内に流れるようにします。



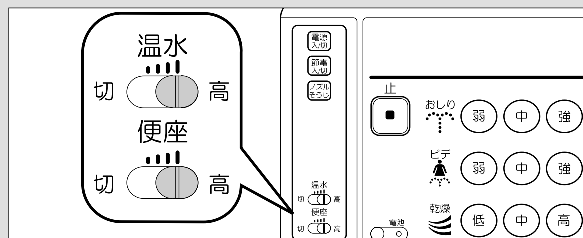
参考

流動ボタンを押し込むと1時間に約100Lの水量が出ます。このとき約-10℃まで凍結を防止します。

水抜栓による凍結防止方法

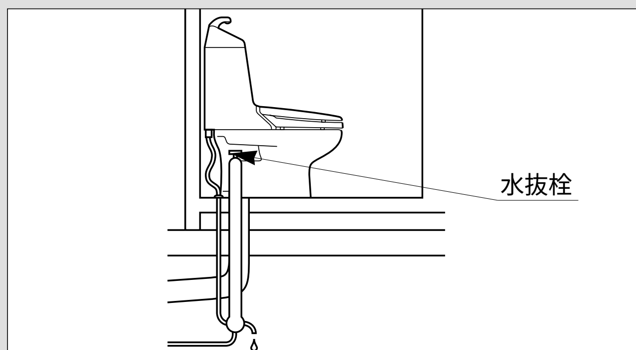
1. 温水スイッチを「高」、便座スイッチを「高」にして便フタを閉じます。

節電を行っている場合は、節電を解除します。

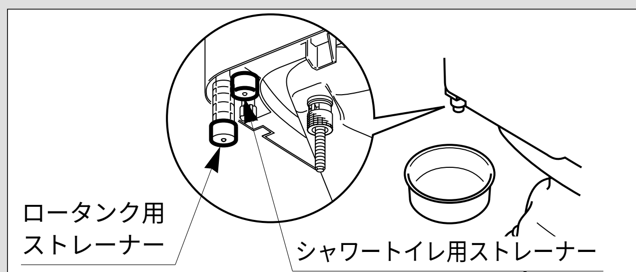


2. 室内を暖房します。

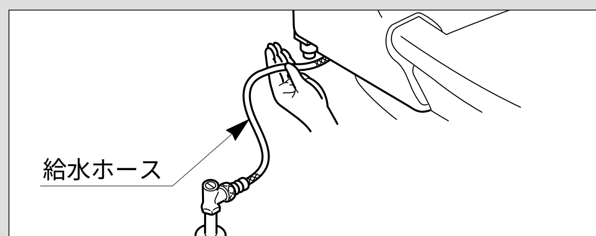
3. 室内の水抜栓を操作して、配管内の水を抜きます。



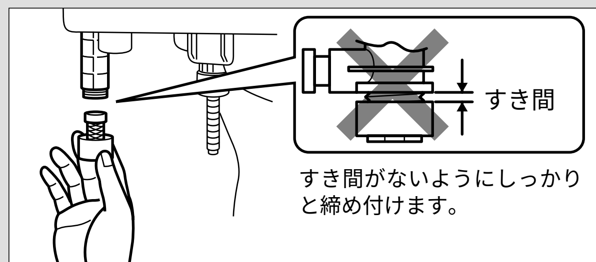
4. ロータンク左下にあるストレーナー（2ヶ所）を外します。



5. 給水ホースを持ち上げるようにして、ホース内の水を完全に抜きます。



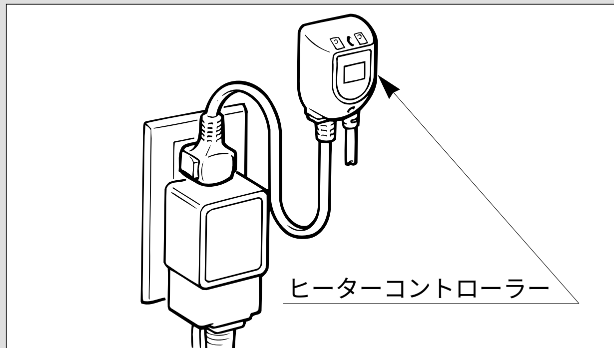
6. 水抜き後、ストレーナーをしっかりと締め付けます。



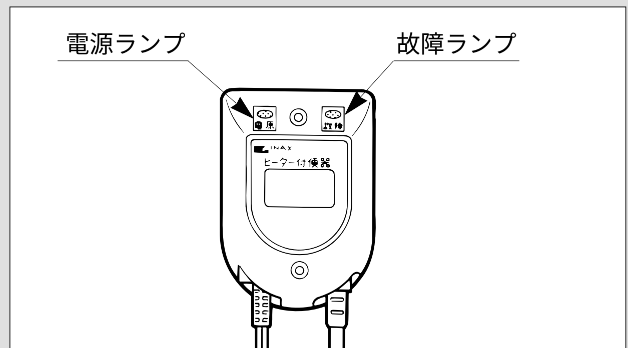
7. 洗浄ハンドルを「大」の方へ操作して、ロータンク内の水を抜いてください。

ヒーター付便器の凍結防止方法

1. ヒーターコントローラーの電源プラグをコンセントに差し込みます。



2. 電源ランプが点灯、故障ランプが消灯していることを確認してください。



■ もし凍結してシャワーが出なくなったら

万一、給水ホースや給水接続部が凍結し、おしり洗浄・ビデ洗浄が噴出しない場合は、温かいお湯に浸した布等で、給水ホースや給水接続部を温めてゆっくり解凍するか、または室内を暖めて自然解凍を待ってください。

注意

給水ホースに熱湯や熱風をかけないでください。

※給水ホースが破損する恐れがあります。

⚠ 注意

ストレーナーを外すときは、必ず止水栓を閉めてください。また、ストレーナーを取り付ける際は、すき間がないようにしっかり締めてください。
※漏水の原因になります。



修理を依頼される前に

《故障かなと思ったら》

簡単に故障が直る場合がありますので、修理を依頼される前に下記項目をご確認ください。

現　　象	原　　因	処　　置
ロータンクまたは便器下部に水滴がついている。	湿度が高く結露した。	こまめにふき取ってください。
シャワーが出ない。（ノズルが出ない。）	電源コンセントに電気がきていない。	停電、ブレーカーなどを確認します。
	漏電保護プラグがコンセントに差し込まれていない。	漏電保護プラグを完全に差し込みます。
	電源スイッチが「切」になっている。	電源スイッチを押して、表示部の電源ランプを点灯させます。
	漏電している。（漏電表示ランプが点灯している。）	漏電保護プラグのリセットボタンを押します。それでもランプが点灯するようであれば漏電していますので、漏電保護プラグを抜き、修理を依頼してください。
	止水栓が閉じられている。	止水栓を左に回します。（☞11ページ）
	ストレーナーが目詰まりしている。	ストレーナーの掃除をします。（☞31ページ）
	着座センサーが入っていない。	着座しないとシャワーはでません。（☞23ページ）
	水道圧が低い。（☞21ページ）	洗浄強さを強くします。（☞21ページ）
	給水ホース等が凍結している。	暖かいお湯に浸した布等で、給水ホースや給水接続部を温めてください。または、室内を暖めて自然解凍を待ってください。（☞36ページ）
	リモコンの電池が切れている。	新しい電池に交換します。（☞32ページ）
	温水タンクが満水になっていない。	試運転を行います。（☞11ページ）
シャワーが温かくない。	温水スイッチが適当な温度に調節されていない。	温水スイッチを動かし、適当な温度に調節します。　（☞13ページ）
	長時間洗浄した。	約3分で温かくなります。（☞22ページ）
	節電中である。	節電時間を解除します。（☞18ページ）
便座が暖かくない。	電源スイッチが「切」になっている。	電源スイッチを押して、表示部の電源ランプを点灯させます。
	便座スイッチが適当な温度に調節されていない。	便座スイッチを動かし、適当な温度に調節します。（☞13ページ）
	節電中である。	節電時間を解除します。（☞18ページ）
長時間座ると便座がぬるく感じる。	便座ヒーターオートOFF機能が働いている。	便座ヒーターオートOFF機能を解除します。　（☞20ページ）
表示部の電源ランプ（緑色）が点滅している。	温水、便座のいずれかの機能に不具合が生じている。	故障していますのでコンセントから漏電保護プラグを抜いて、修理を依頼してください。
便器内に水が流れっぱなしになる。	洗浄ハンドルの鎖がからまっている。	ロータンクフタを外し、鎖のからまり、またはフロート弁のひっかかりを取ります。
	フロート弁がひっかかっている。	

上記処置で故障が直らない場合は、漏電保護プラグをコンセントから抜き、お求めの取扱店または㈱INAXメンテナンスへご連絡ください。

アフターサービス

1. 修理を依頼される前に

商品が故障したら「故障かなと思ったら」（37ページ）を参照してください。
それでも故障が直らない場合は、お求めの取扱店または(株)INAXメンテナンスにご相談ください。
なお、不具合でなくても下記の場合はご相談ください。

●取扱説明書どおりに使用されても、まだ不明な点がある場合
●コードの傷みやコンセントのガタツキ
●コンセントや漏電保護プラグ、コードの過熱

上記の場合、そのままにしておくと思わぬ事故につながる恐れがあります。必ずご相談ください。

⚠ 警告

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。
※ 感電・火災の原因や、異常作動してケガをすることがあります。



2. 保証書をご覧ください

保証書をご覧になって保証期間中か、保証期間を経過しているかを確認してください。
※ 保証書は、取扱店で所定事項を記入してからお渡しいたしますから、記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

保証期間は取付けの日から2年間です。

なお、保証期間内でも以下の場合、有料修理とさせていただきます。

1）取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書によらないでご使用になった場合の故障および損傷
2）お買い上げ・引き渡し後の設置場所の移動、およびそれに伴う落下などによる故障および損傷
3）工事説明書に指示する方法以外の工事または取付が原因で生じた故障および損傷
4）掃除・維持管理上の不備による汚れ・さび・排水の詰まりなどの不具合
5）温泉水・中水・飲料不可な井戸水の使用による故障および損傷
6）不当な修理、または改造を行ったことが原因で生じた故障および損傷
7）火災・地震・水害・落雷、その他の天災地変、公害、気象条件および環境条件による現象（凍結・結露等)、異常水圧、異常電磁波による故障および損傷
8）消耗部品（パッキン、ヒューズ、電池、電球等）
9）保証書の提示がない場合
10) 保証書に取付日・お客さまのお名まえ・取扱店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合

このほか保証書には、重要な事項を記載していますので、必ずよくお読みください。

3. 修理を依頼されるとき

■保証期間中の修理

修理に際しては、必ず保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって修理させていただきます。

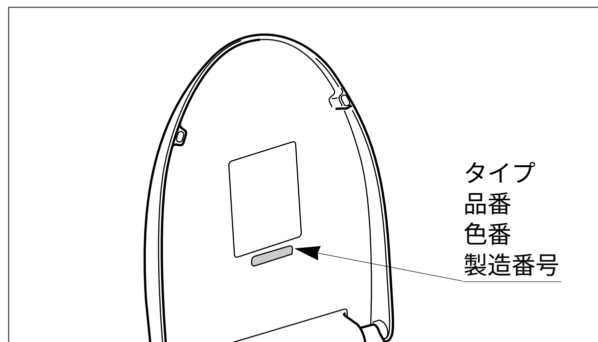
■保証期間経過後の修理

修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
料金の内訳は、技術料＋出張料＋部品代です。

3. 修理を依頼されるとき（つづき）

■連絡していただきたい内容

1. ご住所・ご氏名・電話番号
2. タイプ・品番・色番・製造番号
   （便フタ裏側のラベルをご覧ください。）
3. ご購入日（保証書をご覧ください）
4. 故障内容・異常の状況（できるだけ詳しく）
5. 訪問ご希望日



4. 補修用性能部品の最低保有期間

シャワートイレの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後6年です。保有期間経過後の修理では、部品がない場合がありますのでご了承願います。

※ 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

5. 定期点検のおすすめ

有料となりますが、次のような場合は定期的に点検を受けていただくことをおすすめします。

●ご使用上支障がなくても長くお使いいただくため、お買上げより3年たったもの

●温泉地域および海岸付近など、特に腐食をおこしやすいところで使用されるもの

定期点検については、㈱INAXメンテナンスまでご相談ください。

点検料金の内訳は、点検料（技術料）＋出張料＋部品代（交換した場合）です。

6. 商品について不明な点、およびアフターサービスについておわかりにならないとき

お求めの取扱店または当社お客さま相談センターにご相談ください。

使い方・お手入れ方法等、商品についてのお問合せは

（株）INAX「お客さま相談センター」

TEL 0120-1794-00
FAX 0120-1794-30

受付時間　平日　9:00～19:00
土日・祝日10:00～18:00（夏季、年末年始の休みは除く）

修理のご依頼は

お求めの取扱店または
（株）INAXメンテナンス

TEL 0120-1794-11
受付時間9:00～22:00（365日受付＆修理）
FAX 0120-1794-56

ホームページアドレス　http://www.i-mate.co.jp

仕　様

項目		アメージュMCシリーズ		アメージュMCシリーズ		コンパクトリトイレシリーズ		アメージュCシリーズ	
タ　イ　プ		DT-3813XU型 DT-3513XU型 温風乾燥付	DT-3812XU型 DT-3512XU型 温風乾燥無	DT-3813X型 DT-3513X型 温風乾燥付	DT-3812X型 DT-3512X型 温風乾燥無	DT-3813H型 DT-3513H型 温風乾燥付	DT-3812H型 DT-3512H型 温風乾燥無	DT-3813型 DT-3513型 温風乾燥付	DT-3812型 DT-3512型 温風乾燥無
最　大　定　格		AC100V・560W　50／60Hz							
対応便器と 便器洗浄方式		アメージュM便器（C-220型） サイホン式		アメージュM便器（C-120型） サイホン式		コンパクトリトイレ便器（C-150型） サイホン式		アメージュC便器（C-110型） ネオボルテックス式	
洗　浄　水　量		大：8L、小：6L（実容量7L）		大：10L、小：8L（実容量8L）				大：8L、小：6L（実容量7.5L）	
商　品　寸　法		幅400mm×奥行770mm×高さ875mm（手洗無） 1,005mm（手洗付）				幅400mm×奥行740mm×高さ875mm（手洗無） 1,005mm（手洗付）			
商　品　質　量		約35.5kg （機能部：約11.5kg、便器部：約24kg）		約36.5kg （機能部：約11.5kg、便器部：約25kg）		約34.5kg （機能部：約11.5kg、便器部：約23kg）		約31.5kg （機能部：約11.5kg、便器部：約20kg）	
おしり・ビデ洗浄	温水タンク・容量	貯湯式2.0L							
	ノ　ズ　ル	おしり・ビデ専用　オートスライド式							
	ノ　ズ　ル　穴	おしり用：φ1.0×3ヶ、ビデ用：φ0.8×10ヶ							
	おしり洗浄吐水量	0～1.3L／分（3段階調節）							
	ビデ洗浄吐水量	0～1.5L／分（3段階調節）							
	給　水　方　式	水道直結式							
	使用水道圧範囲	0.059～0.74MPa｛0.6～7.5kgf/cm²｝							
	温水ヒータ容量	500W							
	温水タンク内制御温度	切（水温）・低（約36℃）・中（約38℃）・高（約40℃）							
	安　全　装　置	温度ヒューズ・空だき防止フロートスイッチ・高温感知スイッチ							
乾燥	風　　量	0.3m³／分	—	0.3m³／分	—	0.3m³／分	—	0.3m³／分	—
	温風ヒータ容量	0・150・300W	—	0・150・300W	—	0・150・300W	—	0・150・300W	—
	温風温度調節	低（室温）・中・高	—	低（室温）・中・高	—	低（室温）・中・高	—	低（室温）・中・高	—
	安　全　装　置	温度ヒューズ	—	温度ヒューズ	—	温度ヒューズ	—	温度ヒューズ	—
便座	ヒ ー タ 容 量	48W（大型）				45W（標準）			
	表　面　温　度	切（室温）・低（約28℃）・中（約36℃）・高（約40℃）							
	温　度　調　節	4段階切替（マイコン制御）							
	安　全　装　置	温度ヒューズ							
脱臭	脱　臭　方　式	脱臭カートリッジによる化学吸着方式							
	脱　臭　能　力	0.11m³／分							
	脱臭カートリッジ寿命	約7年							
便器洗浄機能		便器自動洗浄・ノンタッチ大小洗浄						手動洗浄（オプション：CWA-19）	
節　電　機　能		スーパー節電（24時間）							
電　源　コ　ー　ド		有効長さ1.2m（漏電保護プラグ、アースコード付）							
使用温度範囲		0～40℃							
その他の機能		●着座センサー ●洗浄位置調節・ワイド洗浄 ●ノズルそうじスイッチ ●便座・便フタスローダウン ●便フタワンタッチ着脱機構 ●大小洗浄							

注意　この商品は、日本国内向け仕様です。海外での使用は、おやめください。

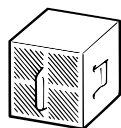
別売品のご案内

INAXでは、快適なトイレ空間造りのお手伝いとして、シャワートイレのメンテナンス用品をはじめとする、数々の別売品を用意しております。

別売品について

■取替え用脱臭カートリッジ（品番：CWA-29）

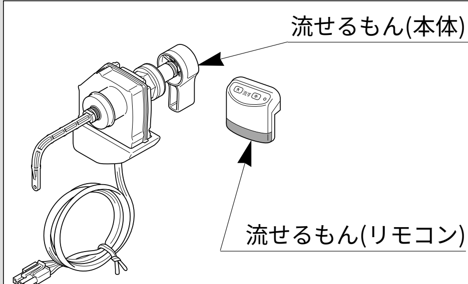
脱臭カートリッジの寿命は、約7年です。ニオイが気になりだしたら交換してください。（☞30ページ）



■流せるもん（品番：CWA-19）

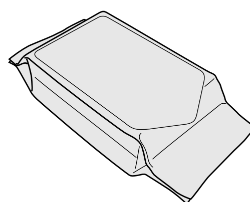
便座から立ち上がるだけで便器洗浄を行います。

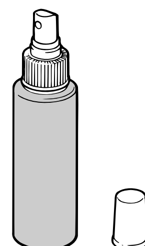
もちろんリモコンでも操作できます。



■トイレ用おそうじティッシュ（品番：CWA-36）
■シャワートイレお掃除クリーナー（品番：CWA-20）

便座や便フタなどの樹脂部には、破損防止のために、トイレ用おそうじティッシュ・シャワートイレお掃除クリーナーをお使いください。
（☞27ページ）





■シートカバー品番：ACF-355、ACF-455（シャワートイレ用）
■便フタカバー品番：ACF-344、ACF-444（ショートタイプ）

他社製品や不適切なカバーによっては、便座が立たなかったり、着座センサーが入り放しになったり、温風口をふさいだりして不具合が生じる場合があります。シートカバーや便フタカバーは、当社のアクセサリーからお選びください。

※ このほかにトイレ用マット、スリッパ、ペーパーホルダーカバー、タオルを用意しております。詳しくは、お求めのシャワートイレ取扱店またはお近くのINAXショールームにお問い合わせください。

別売品の購入方法

●直接、購入される場合

お求めのシャワートイレ取扱店、またはお近くのINAXショールームでお求めください。また、全国有名スーパー、大手家電量販店でもお求めになれます。（一部、取扱っていない場合もあります。）

●宅配サービスを利用される場合

お近くの㈱INAXメンテナンスにご連絡ください。
宅配サービスにてお届けします。（宅配サービスの場合は送料が別途必要となります。）

ご注文フリーダイアル：0120-00-1794
受付時間　9：00～17：00（年末年始・夏季休暇を除く）

株式会社 INAX

●ショールームのご案内

札幌	011-271-1710	青森	0177-74-2345	仙台	022-265-1710	郡山	024-922-7503
水戸	029-227-1718	高崎	027-325-1257	宇都宮	028-634-2133	大宮	048-651-1791
ｱｰｷﾌﾟﾗｻﾞ	03-5250-6560	新宿L21	03-3340-1700	千葉	043-222-1701	横浜	045-682-4031
長野	026-252-6200	松本	0263-36-7410	岐阜	058-276-1711	静岡	054-251-1701
浜松	053-411-1794	名古屋	052-201-1715	岡崎	0564-58-1794	津	059-226-1715
新潟	025-228-1701	金沢	076-262-1701	富山	076-421-1734	京都	075-231-1716
奈良	0742-35-3894	大阪	06-6539-3111	神戸	078-361-6680	岡山	086-222-0155
徳島	088-626-1703	松山	089-931-5730	高松	087-821-1782	広島	082-227-1701
福岡	092-282-3195	熊本	096-334-1894	鹿児島	099-227-1755		

使い方・お手入れ方法等、商品についてのお問合せは

(株)INAX「お客さま相談センター」

TEL 0120-1794-00
FAX 0120-1794-30

受付時間　平日　　　9:00〜19:00
土日・祝日10:00〜18:00（夏季、年末年始の休みは除く）

修理のご依頼は（本文の「アフターサービス」をお読みください）

お求めの取扱店または
(株)INAXメンテナンス

TEL 0120-1794-11
受付時間9:00〜22:00（365日受付＆修理）
FAX 0120-1794-56

ホームページアドレス　http://www.i-mate.co.jp

取扱店

GCW-1030(02051)